

令和7年度
事業報告書

社会福祉法人 潤青会
介護老人福祉施設 利根いこいの里

I 介護老人福祉施設事業

第1 介護、サービス提供の基本方針

(1) 基本方針

利用者の自主性及び自立性を高め、心豊かな日常生活を送ることができるよう個別ケアを実施すると共に、自ら「生きる喜びと楽しみ」を見出せるよう、入居者を主体として季節に合った行事や活動を行い、QOL（生活の質）の向上を図り、充実した日常生活が送れるよう努めた。

(2) 事故防止検討委員会

事故を防止し安全で質の高い介護サービスを提供するため、事故防止委員会を設置し、ヒヤリハット報告・事故報告の徹底と分析・対策に取り組み、事故、トラブルの極少化の推進を行った。

事故防止担当者は、新館・本館・デイの各生活相談員が担当する。

(3) 身体拘束廃止委員会

身体拘束の回避の方策、万一やむを得ないと思われる場合の対応等、施設全体の課題として、「身体拘束廃止委員会」を3ヶ月に1回会議を開催した。

身体拘束を実施する場合を想定した研修を実施する。

令和8年3月31日（現在）…拘束者0名

(4) 感染予防委員会

看護師主体で感染症委員会を開催し、現在の流行状況を職員全体で共有した。また全体で、感染症の知識の再確認を行った。

11月から3月まで感染症予防月間を設け、様々な感染症に対し対策をした。

協力病院看護師による吐物処理の研修を行い、施設のマニュアルを見直した。

(5) 褥瘡予防委員会

看護師主体で褥瘡予防委員会を開催し、事例報告を通じ他部署と意見交換やスキンケアに対する情報交換の場とした。

褥瘡ハイリスク者に対し、栄養面では管理栄養士、日々のケアでは介護士と看護師が連携をとり褥瘡発生リスクの軽減を図り、下期は褥瘡発生した利用者はいなかった。

(6) 入所検討委員会 （別紙8）

入所待機者の優先順位を公平に決定する為、毎月1回、入所検討委員会を開催した。本委員会は、本人の要介護度、認知症による不適応行動、介護者状況（年齢、障害、疾病等）を勘案し優先入所の順位を決定している。

第三者委員の方2名を交え入所決定過程の透明性・公平性を確保し、検討をおこなう。

令和8年3月31日（現在）入所待機者（延人数）…131名（新館50名、本館81名）

(7) 虐待防止検討委員会

虐待等の発生の防止・早期発見に加え、虐待等が発生した場合はその再発を確実に防止するための対策を検討する委員会である。3ヶ月に1回、会議を開催。
虐待について研修を行うとともに、介護方法や環境整備など検討する。
令和8年3月31日（現在）…虐待者0名

(8) 防災（防犯）委員会

入居者や利用者、職員の生命と安全を守る為、防災と防犯を中心に対策を講じた。防災については、年3回の火災訓練の他、水防訓練（垂直・水平避難訓練）を行った。できるだけ現実的に即した行動がとれるよう、様々なシチュエーションを委員会で想定し、訓練を行った。

また、令和6年度より始めた「LINE WORKS」を使用した緊急連絡伝達訓練は、多くの職員から賛同を得、浸透した事で、迅速に、目的の情報を伝えられた。

防犯については、加須警察署の協力の元、「介護施設における防犯対策」という訓話研修を実施した。参加した職員からは、「防犯に対する対応を意識、考え方、対応方法を取得することができた」との声が多く寄せられた。

また、防犯対策の一環で、退職した職員が外から侵入して、入居者に危害を加える事を想定し、年3～4回を目途に、暗証番号の修正を実施した。

(9) 広報委員会

施設だより「たんぽぽ」を、4, 6, 9, 2月に入居者ご家族様に発送した。

また、「10月：敬老会号」、「11月：秋祭り号」として特別号を発行する。

(10) 行事報告 (別表7)

今期は感染症に十分対策を行った上で、合同行事・各セクションごとの行事を行い季節感のある行事を実行した。

誕生会は、【本人の願いを叶える日】として外出をしてたり、

「食いたい物を食べる誕生日」として企画。他の入居者と一緒に祝い、楽しい一日を過ごした。

個人の思いを大切にする行事を計画し実行することで施設生活に喜び楽しみ、充実感を感じていただいた。

(11) 研修生・ボランティアの受け入れ

8月に小学生 計2名のボランティア、1月に中学生2名の職場体験介護体験事業の学生の受け入れを27名、受け入れた。

(12) 職員の施設内研修及び施設外研修

施設外研修はZOOMアプリなどIoTを使用する研修には参加した。

施設内研修は、研修委員を立ち上げ、委員の方を中心に2か月に1回、内部研修を実施。

(13) インフルエンザ新型コロナウイルス ワクチン接種

11月：インフルエンザ、12月：新型コロナワクチンを、希望のあった入居者・職員に集団で接種を実施した。

(14) グリルフェス委員会

R6年度からグリスフェス委員会を立ち上げた。季節を感じられる食事等を楽しんでもらえるように委員会で企画。約3カ月に1度のペースで実施。

6月：ワントンスープ 10月：どらやき 3月：春パフェ

第2 各事業の運営

1・特養部門報告

(1) 施設稼動状況並びに入退所状況

入退所者数 : 本館入所者 10名、本館退所者 10名
 : 新館入所者 8名、新館退所者 8名
本館、新館合計稼動率 … 99.8% (別表1～6)

(2) 地域交流活動

今期は感染予防対策をしながら、ボランティアの受け入れをし地域との交流をした。
学生ボランティアの受け入れの実施。

(3) 面会状況

ご家族様の要望、入居者様の精神的安定を図るため対面面会を再開した。
直接の面会を行い、予約制で時間制限、人数制限なく実施。

(感染症委員会等で検討、予約制・人数制限・時間制限をなしでの実施)

直接面会：本館 665件

直接面会：新館 826件

SS 345件

(4) 余暇活動

各ユニット・フロア内で創作活動、レク体操、書道、ワークショップのクラブ活動等を実
楽しく入居者の趣味を活かせるように工夫した。

(5) 理髪関係

入居者・利用者の頭髪の状況及び本人の希望により実施する。

近隣の理髪業者に来所していただき、従来型・ユニット型で毎月2回程度、実施する。

今年度も感染症対策のため、各回をフロア毎、ユニット毎に実施した。

なお、コロナウイルス感染時は中止した。

※新館：カット延べ202名、SS…27名

※本館：カット延べ208名、SS…31名

(6) 売店の実施等

利用者の自主性を尊重するとともに、買い物を楽しむ事により、自宅における日常生活
と同様の張り合いのある生活を保つため、地元商店に菓子類、乾物類等の販売を行った。
その他、移動販売専門業者に依頼してR6年5月から月1回、移動販売を実施。

(7) 施設の環境整備（居室等の清掃）

職員による定時定例清掃とともに、毎日業者清掃（月1回はWAX清掃）を実施した。

新型コロナウイルスをはじめ、感染症予防対策として、消毒や清掃などを各フロア、
各ユニットの職員が定期的に行い、予防策を行った。

(8) 安全管理対策委員会

事故発生の防止のための指針・委員会・研修等を実施する安全対策管理担当者の配置、外部研修を受講、組織的な安全対策を実施するために、安全管理対策部門を設置する。入所初日に限り、安全対策体制加算として20単位算定。

(9) 科学的介護推進体制加算等

提供する施設サービスの質を向上するため、PDCAサイクルにより、質の高いサービスを構築して、厚生労働省にデータ提出を行う。

(10) 看取り介護

家族の同意・意向を確認しながら、終末期になった入居者様の看取り介護を行う。
施設で心肺停止を確認後、家族がご入居者様と挨拶をして施設車両で中田病院に搬送する。
施設内でお看取りした方：ユニット型：6名 従来型：5名

(11) 協力医療機関との連携

毎月協力医療機関の中田病院と羽生病院と連絡を取り合い情報交換を行う。
※高齢者施設等感染対策向上加算の要件

(12) 従来多床室を準個室

各ベッド周りにパーティションが設置され、プライバシー保護と感染対策の強化が見られ

(13) 従来型：見守り機器の設置

R7年3月より補助金を活用して見守り機器を5台設置。眠りscan、カメラを使用することで介護職員の負担軽減や入居者様の睡眠状況の改善、安全な動線作りなどを図っている。

(別表1) 特養稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
女	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40
計	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50
新規入所者数	0	1	1	0	1	0	0	1	0	2	3	1
退所者数	0	2	0	0	1	0	0	1	0	2	3	1
延入所日数(A)	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,400	1,550
延利用日数(B)	1,500	1,540	1,499	1,550	1,550	1,500	1,547	1,499	1,550	1,547	1,396	1,550
稼働率(%) (B/A)	100.0	99.4	99.9	100.0	100.0	100.0	99.8	99.9	100.0	99.8	99.7	100.0

年間延入所日数合計(A) 18,250 日 (365日×50人)

年間延利用日数合計(B) 18,228 日

年間稼働率(%) (B/A) 99.9 %

(別表2) 入所者の平均年齢(月末時点)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	81.6	81.7	81.3	81.9	81.9	82.1	81.9	81.9	81.9	83.5	85.8	85.8
女	89.7	89.7	89.3	89.3	89.3	89.4	89.3	89.3	89.3	89.9	90.7	90.7
平均年齢	85.7	85.7	85.3	85.6	85.6	85.8	89.1	88.3	87.9	88.0	88.1	88.0

(別表3) 要介護度別入所者数(月別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1												
要介護2										13		
要介護3	300	310	270	279	302	270	248	240	248	247	238	310
要介護4	540	572	629	651	651	660	710	689	713	687	597	631
要介護5	660	658	600	620	597	570	589	570	589	600	561	609
計	1,500	1,540	1,499	1,550	1,550	1,500	1,547	1,499	1,550	1,547	1,396	1,550
平均介護度	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2

(別表4) 在所期間別入所者数

	1年未満	～2年	～3年	～4年	～5年	計	平均在所期間
男	1	0	3	5	1	10	2年 11ヶ月
女	6	3	13	6	12	40	3年 4ヶ月
合計	7	3	16	11	13	50	3年 3ヶ月

(別表5) 入所者の身体状況

	自立	一部介助	全介助	計
食 事	36	3	11	50
排 泄	6	21	23	50
移 動	11	8	31	50
着脱衣	4	14	32	50
入 浴	一般浴 27	機械浴	23	50

(別表 6) 保険者別（市町村）入所者数

	加須市	その他	計
男	10	0	10
女	38	2	40
計	48	2	50

(別表 7) 施設の主な行事

月	事名	備考
4	お花見会	
5	鯉のぼり見学	
	母の日セレモニー	
	合同運動会	
6	父の日セレモニー	
7	七夕会	
8	夕涼み会	施設敷地内で花火鑑賞
9	敬老会	
10	秋祭り・ハロウィン	施設敷地内(屋外)
11	グリルフェス	
12	クリスマス会・餅つき	
1	新年会	
2	節分会・バレンタイン	
3	グリルフェス	
	ホワイトデー・ひな祭り	

(別表 8) 待機者の状況（市区町村別待機者）

令和7年3月31日現在

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
加須市	2	4	27	19	11	63
県内（加須市外）			5	6		11
県外						0
計	2	4	32	25	11	74

(別表 9) 施設内研修状況

研修名	日程	参加人数
認知症	4月	19人
食中毒について	5月	22人
プライバシー保護	6月	20人
緊急時対応について	7月	20人
ターミナルケアについて	7月	20人
褥瘡について	8月	22人
事故発生又再発防止に関する研修	8月	20人
身体拘束と虐待	9月	20人
事故発生時の対応について	11月	23人
入浴時の事故防止について	12月	23人
事故発生時の対応について	1月	23人
介護予防・腰痛予防について	2月	23人
陰部洗浄・清潔保持について	3月	23人

(別表10) 利根いこいの里(従来型) 入所者の一日の流れ(標準例)

時間	日課
6:00～	起床(着替え、整容等)
7:40～	朝食・服薬・口腔ケア(朝食後)
9:00～	排泄介助
10:00～	お茶
12:00～	昼食・服薬・口腔ケア(昼食後)
	余暇時間
14:00～	排泄交換
15:00～	おやつ
16:30～	リハビリ体操・余暇時間
18:00～	夕食・服薬・口腔ケア(夕食後)
20:00～	就寝(着替え等)
22:00～	※巡視(1時間毎) 体位変換(2時間毎) ※排泄介助は適時行う

(別表11) 病院利用状況 (従来型)

月	往診者数			外来受診者数			入院者数(月末)			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	延べ 空床
4	20	84	104	11	22	33	0	1	1	33
5	20	78	98	8	14	22	0	0	0	30
6	19	81	100	12	10	22	1	0	1	11
7	21	83	104	7	14	21	0	0	0	0
8	22	82	104	5	14	19	0	1	1	6
9	18	80	98	6	13	19	0	2	2	55
10	22	79	101	6	16	22	0	3	3	45
11	22	81	103	4	14	18	0	1	1	57
12	21	80	101	6	13	19	0	2	2	48
1	16	65	81	1	13	14	0	5	5	42
2	22	82	104	2	5	7	0	2	2	27
3	12	73	85	6	16	22	0	1	1	5
計	235	948	1,183	74	164	238	1	18	19	359

(別表 1) 特養稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
女	28	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
計	39	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40
新規入所者数	1	2	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0
退所者数	1	2	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0
延入所日数(A)	1,200	1,240	1,200	1,240	1,240	1,200	1,240	1,200	1,240	1,240	1,120	1,240
延利用日数(B)	1,189	1,221	1,200	1,240	1,240	1,200	1,240	1,199	1,237	1,240	1,119	1,240
稼働率(%) (B/A)	99.1	98.5	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.9	99.8	100.0	99.9	100.0

年間延入所日数合計 (A) 14,600 日 (365日×40人)

年間延利用日数合計 (B) 14,565 日

年間稼働率(%) (B/A) 99.8 %

(別表 2) 入所者の平均年齢(月末時点)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	85.9	86.0	86.6	86.6	86.8	86.9	87.0	87.1	87.2	87.8	87.5	87.5
女	90.3	90.5	90.6	90.7	90.8	90.9	90.9	91.3	91.1	91.0	91.7	90.6
平均年齢	88.1	88.3	88.6	88.7	88.8	88.9	89.0	89.2	89.2	89.4	89.6	89.1

(別表 3) 要介護度別入所者数(月別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 3	400	458	390	372	372	330	310	300	332	341	308	341
要介護 4	346	346	390	403	403	360	372	383	403	414	395	465
要介護 5	443	417	420	465	465	510	558	516	502	485	416	434
計	1,189	1,221	1,200	1,240	1,240	1,200	1,240	1,199	1,237	1,240	1,119	1,240
平均介護度	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1

(別表 4) 在所期間別入所者数

	1年未満	～2年	～3年	～4年	～5年	計	平均在所期間
男	1	2	4	0	3	10	2年 0ヶ月
女	7	8	4	1	10	30	3年 2ヶ月
合計	8	10	8	1	13	40	2年 9ヶ月

(別表 5) 入所者の身体状況

	自立	一部介助	全介助	計
食 事	28	4	8	40
排 泄	3	15	22	40
移 動	1	11	28	40
着脱衣	6	15	19	40
入 浴	一般浴 15	機械浴 25		40

(別表 6) 保険者別（市町村）入所者数

	加須市	その他	計
男	10	0	10
女	29	1	30
計	39	1	40

(別表 7) 施設の主な行事

月	事名	備考
4		
5	鯉のぼり見学	
	母の日セレモニー	
	運動会	
6	父の日セレモニー	
7	七夕会	
8	夕涼み会	
9	敬老会	
10	秋祭り・ハロウィン	
11	ドライブ	農村センター
	グリスフェス	やきいも
12	クリスマス会・もちつき会	
1	新年会	
2	バレンタインデー・節分	
3	ホワイトデー・ドライブ・ひな祭り	
	グリスフェス	

(別表 8) 待機者の状況（市区町村別待機者）

令和7年3月31日現在

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
加須市	2	3	22	10	4	41
(加須市外)			1			1
県外				3		3
計	2	3	23	13	4	45

(別表 9) 施設内研修状況

研修名	日程	参加人数
入浴時の事故防止について	4 月	22人
食中毒について	5 月	28人
事故発生防止について	5 月	22人
高齢者虐待について	6 月	22人
褥瘡について	8 月	30人
苦情対応について	9 月	23人
身体拘束について	10 月	25人
医療について	11 月	25人
精神的ケアについて	12 月	25人
身体拘束と虐待について	1 月	25人
倫理及び法令遵守について	2 月	25人
事故発生防止について	3 月	25人

(別表10) 利根いこいの里 入所者の一日の流れ(標準例)

時間	日課
7:00～	起床(着替え、整容等)
7:40～	朝食・服薬・口腔ケア(朝食後)
9:00～	1階 2階入浴
9:30～	余暇時間
10:00～	お茶
12:00～	昼食・服薬・口腔ケア(昼食後)
	余暇時間
15:00～	おやつ 1階入浴
	余暇時間
18:00～	夕食・服薬・口腔ケア(夕食後)
19:00～	就寝(着替え等) 排泄介助
21:00～	巡視
22:00～	※巡視(1時間毎) 体位変換(2時間毎) ※排泄介助は2時のみ トイレ誘導者は随時

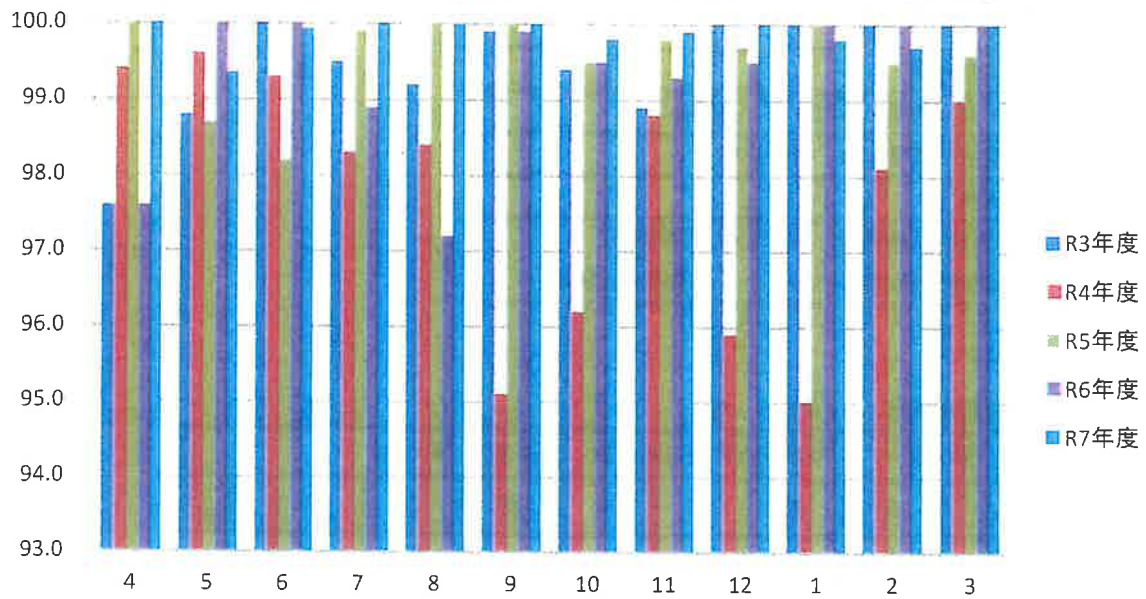
(別表11) 病院利用状況 (ユニット型)

月	往診者数(延人数)			外来受診者数(延人数)			(月末)(実人数)			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	延べ 空床
4	22	60	82	6	9	15	1	2	3	36
5	21	64	85	7	13	20	1	0	1	8
6	20	63	83	6	11	17	0	1	1	1
7	20	63	83	6	9	15	0	1	1	17
8	23	63	86	6	11	17	1	0	1	6
9	21	63	84	5	8	13	2	0	2	21
10	19	63	82	3	7	10	1	8	9	24
11	22	63	85	6	10	16	0	0	0	0
12	23	65	88	5	8	13	0	0	0	0
1	22	61	83	3	13	16	0	1	1	10
2	20	67	87	6	16	22	0	1	1	28
3	19	46	65	6	12	18	1	2	3	25
計	252	741	993	65	127	192	7	16	23	176

<特養>

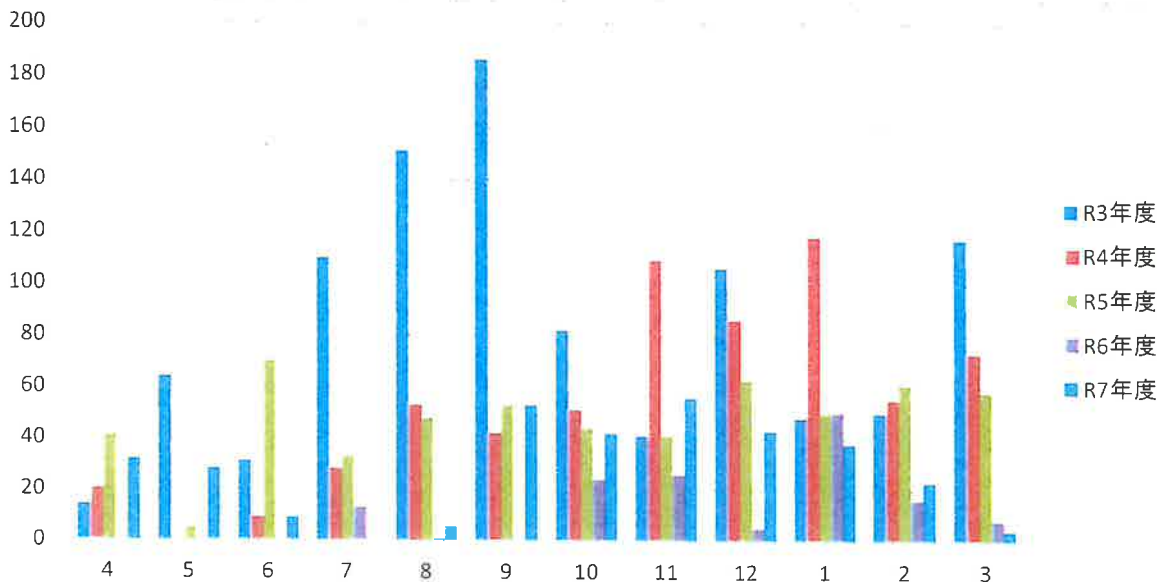
I 入所者稼働状況

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間平均
R3年度	97.6	98.8	100.0	99.5	99.2	99.9	99.4	98.9	100.0	100.0	100.0	100.0	99.4
R4年度	99.4	99.6	99.3	98.3	98.4	95.1	96.2	98.8	95.9	95.0	98.1	99.0	97.8
R5年度	100.0	98.7	98.2	99.9	100.0	100.0	99.5	99.8	99.7	100.0	99.5	99.6	99.6
R6年度	97.6	100.0	100.0	98.9	97.2	99.9	99.5	99.3	99.5	100.0	100.0	100.0	99.3
R7年度	100.0	99.4	99.9	100.0	100.0	100.0	99.8	99.9	100.0	99.8	99.7	100.0	99.9



II 入院日数

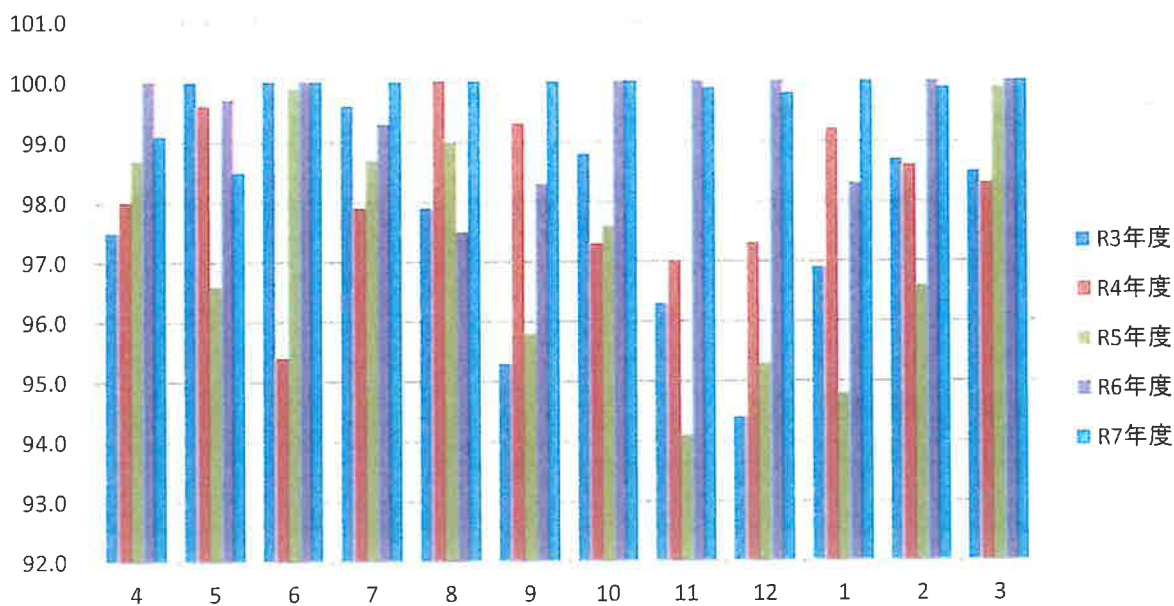
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
R3年度	14	64	31	110	151	186	82	41	106	48	50	117	1000
R4年度	20	0	9	28	53	42	51	109	86	118	55	73	644
R5年度	41	5	70	33	48	53	44	41	63	50	61	58	567
R6年度	0	0	0	13	1	0	24	26	5	50	16	8	143
R7年度	32	28	9	0	6	53	42	56	43	38	23	4	334



<特養>

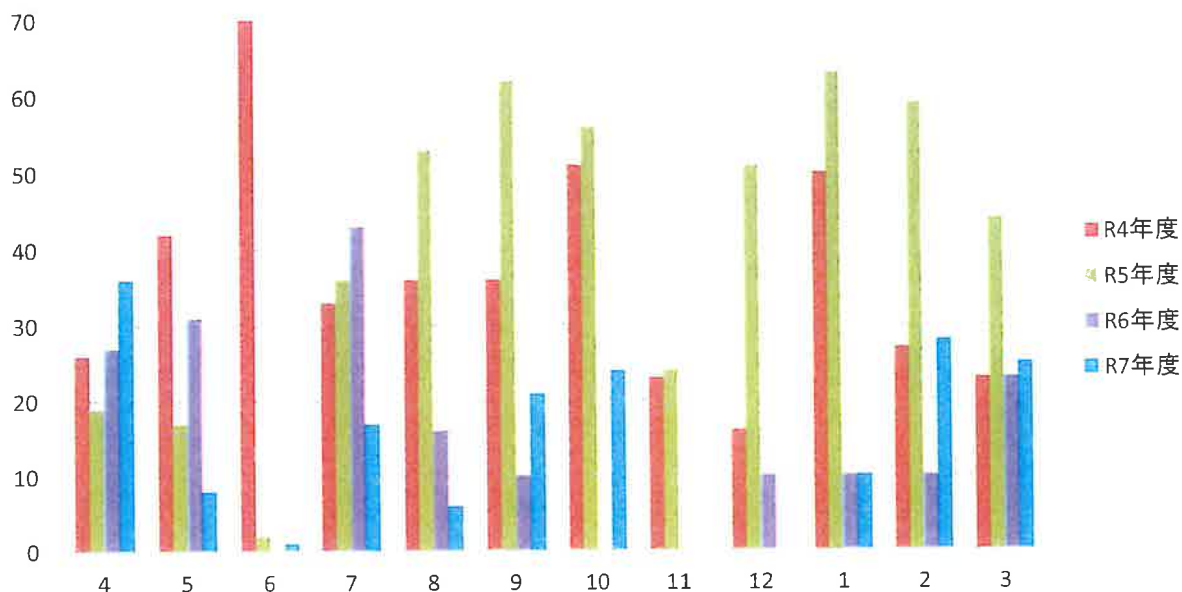
I 入所者稼働状況

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間平均
R3年度	97.5	100.0	100.0	99.6	97.9	95.3	98.8	96.3	94.4	96.9	98.7	98.5	97.8
R4年度	98.0	99.6	95.4	97.9	100.0	99.3	97.3	97.0	97.3	99.2	98.6	98.3	98.2
R5年度	98.7	96.6	99.9	98.7	99.0	95.8	97.6	94.1	95.3	94.8	96.6	99.9	97.3
R6年度	100.0	99.7	100.0	99.3	97.5	98.3	100.0	100.0	100.0	98.3	100.0	100.0	99.4
R7年度	99.1	98.5	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.9	99.8	100.0	99.9	100.0	99.8



II 入院日数

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
R4年度	26	42	71	33	36	36	51	23	16	50	27	23	434
R5年度	19	17	2	36	53	62	56	24	51	63	59	44	486
R6年度	27	31	0	43	16	10	0	0	10	10	10	23	180
R7年度	36	8	1	17	6	21	24	0	0	10	28	25	176



2・医務課部門報告

- 入居者の日常的な健康観察を徹底し、協力病院と連携をし体調変化の早期察知および迅速な対応に努めた。
- 11月インフルエンザ予防接種、12月新型コロナウイルス予防接種、3月健康診断を協力病院との連携により終始円滑に実施できた。
- 従来型でノロウイルスが発生した。水分や食事が摂取できない利用者や入院する利用者はいなかった。しかし従来型全体に感染は拡大し終息までに時間がかかった。終息後に反省会を行い、ガウンの着脱や吐物処理など定期的に研修を行っていたが十分に生かせなかった。今後ひとつずつ課題を解決していくよう努めていく。
- 従来型、ユニット共に看取り介護を行っている。家族を含めたカンファレンスを開催し、家族の思いに寄り添ったお見送りが出来るように配慮してきた。

■ 感染状況

ノロウイルス感染症(胃腸炎を含む)

従来型 令和8年1月29日～3月9日 利用者30名 職員8名

インフルエンザ

利用者なし 職員1名

新型コロナウイルス

利用者なし 職員なし

3. 事務課（栄養）

- ① 事業計画で示した「科学的根拠や客観的データに基づいた栄養管理」を基本とし、栄養状態に即した食事を提供し、健康維持に務めた。
- ② 指導監査の折、埼玉県福祉監査課の担当者より、「動画を使って栄養管理をされている施設はありません。しっかりやれています。」との評価を得られた。
- ③ 摂食嚥下機能障害や誤嚥リスクの高い入居者が心配なく食事を摂れるよう、歯科医師や多職種連携で支援を行った。
- ④ 日清医療食品の手がけるシン食事サービスの導入により、入居者に合わせた栄養管理が実践できた。特に食事と体重の相関は強く感じ、その活用に得られる効果も十分あった。
- ⑤ 施設の特色などを取り入れた食事を提供する事を第一に考え、全ての利用者（食事形態等）が楽しめる工夫を取り入れた。

〔具体的な取り組み〕

① 栄養マネジメント強化加算

- ・ 低栄養状態のリスクが高い方、嚥下機能の低下している方の問題点や課題を把握する為、週3回以上の食事観察を行った。また、動画撮影し、記録に残す事で、比較検証や課題抽出が容易にできた。
- ・ 入居者の抱える問題点、課題に対し、多職種（医師、看護師、介護士、相談員、生活相談員、給食委託業者等）で検討し、食事内容（形態、量、時間等）の改善、支援を行った。
- ・ 入居者毎の栄養状態等の情報はLIFEを通じ、厚生労働省に提出した。
- ・ 多職種共同で作成した栄養ケア計画書は、御家族へ説明すると共に同意を得る事に努めた。

② 経口維持加算（Ⅰ）・（Ⅱ）

- ・ 摂食嚥下機能障害のある入居者が、口から食べる事を維持できるよう多職種（歯科医師、看護師、介護士、相談員、管理栄養士等）共同での支援を行った。
- ・ 歯科医による摂食嚥下機能検査（改訂水飲みテスト、反復唾液嚥下テスト、頸部聴診法、フードテスト等）を行い、誤嚥のスクリーニングを行った。（令和7年度：11名）
- ・ 毎月1回、歯科医と管理栄養士が従来型とユニット型を回り、現場の看護師、介護士とともに食事観察を行った。また、対象者が誤嚥せず、安全に食事を行えるかについて検討を行った。
【例】歯科医より、舌骨上筋群を直接鍛える為のトレーニング方法を教わり、食事前に実施した。
- ・ 経口維持加算（Ⅰ）・（Ⅱ）対象者の情報（食事観察、検討会議等）はLIFEを通じ、厚生労働省に提出した。（少なくとも3カ月に1回）
- ・ 多職種共同で作成した経口維持計画書は、御家族へ説明するとともに同意を得る事に努めた。

② シン食事サービスの活用

- ・ 従来の食事は、施設毎、調理師、調理技術、日差により、味や見た目、栄養にバラツキがあつた。食事だけでは十分な栄養を確保できず、経口栄養剤に頼りすぎていた。シン食事サービスの導入により、経口栄養剤の使用頻度が減り、使用の目的も明確にできた。
- ・ シン食事サービスと提供栄養量、摂取栄養量、必要栄養量、活動量、体重に相関が強く感じられた。一方、食事形態との相関は感じられなかった。（従来の食事のように、食事形態による影響の差は小さい）これらのデータを使い、食事内容を随時調整する事で、入居者がより健康で、適正な体重になるよう努めた。

④ 給食委員会

- ・少しでも美味しく、安全な食事を提供する為、多職種（施設長、副施設長、生活相談員、看護師、介護士、介護支援専門員、給食委託業者等）と一緒に情報収集と検討を行った。
- ・食事観察から見えてくる課題や問題点、入居者からの意見を元に、毎月テーマを挙げ検討した。

⑤ グリルフェス委員会

- ・通常の食事では味わえないライブ感、雰囲気作りを心掛け、利用者一人ひとり楽しめることを最大の目標として実施した。
- ・実施後、次月の委員会の時に、課題や改善点について、各委員が意見を出し合い、検討した。
- ・毎回実施するたびに利用者からは「良かった」「美味しかった」という声を得られた。

《 食数集計 年度別推移 》

(単位：食)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
特養・SS	かたち	29,693	36,172	36,129
	一口大	46,135	38,967	18,072
	きざみ	21,337	24,279	35,959
	ソフト食 (新設)		5,420	15,405
	ミキサー食	14,064	8,600	10,567
デイサービス		11,514	10,465	11,282
職 員 食		4,902	5,075	4,664
計		127,645	128,978	132,078

《 月間食数種別表 》

(単位：食)

	特 養 ・ S S					デイサービス (昼食のみ)	職 員
	かたち	一口大	きざみ	ソフト食	ミキサー食		
4月	2,980	1,558	2,872	1,303	704	946	410
5月	3,191	1,312	3,179	1,210	857	1,009	447
6月	3,216	1,425	3,176	1,005	813	939	147
7月	3,266	1,534	3,280	1,044	876	1,021	397
8月	3,249	1,507	3,232	1,116	930	935	398
9月	3,004	1,466	3,064	1,113	900	949	408
10月	2,769	1,686	2,966	1,308	923	1,014	418
11月	2,971	1,585	2,867	1,437	919	942	405
12月	3,014	1,410	2,922	1,415	1,077	977	456
1月	3,035	1,440	2,748	1,480	975	838	432
2月	2,523	1,496	2,617	1,428	751	824	313
3月	2,911	1,653	3,036	1,546	782	888	433
計	36,129	18,072	35,959	15,405	10,507	11,282	4,664

《 栄養マネジメント強化加算 算定表 》 (単位：点)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
4月	15,620	16,170	16,038	15,774	16,148
5月	16,808	16,984	16,764	17,050	16,621
6月	15,983	16,280	15,443	16,500	16,390
7月	15,708	16,434	16,698	16,557	17,050
8月	15,972	15,840	16,434	16,412	16,984
9月	16,159	15,367	15,917	16,159	15,917
10月	16,247	15,829	16,584	16,731	16,566
11月	15,576	15,114	16,038	16,115	15,873
12月	16,841	15,279	16,346	16,918	16,555
1月	16,610	15,213	16,553	16,192	16,599
2月	15,400	14,498	15,213	14,949	15,081
3月	16,841	16,060	16,401	16,632	16,687
小計	176,924	173,008	178,028	195,989	196,471

算定金額 2,017,757 円

《 経口維持加算（Ⅰ）・（Ⅱ） 算定表 》（単位：点）

	令和7年度			
4月	-			
5月	500			
6月	500			
7月	1,500			
8月	2,500			
9月	2,500			
10月	2,500			
11月	2,500			
12月	2,500			
1月	2,500			
2月	2,500			
3月	1,500			
小計	21,500			

算定金額 220,805 円

Ⅱ 短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護事業

ショートステイ事業は、老人福祉法及び介護保険法に基づき、短期間入所者の入浴、排泄、食事、着脱衣、移動等の介護や日常生活の世話、機能回復訓練、健康管理、療養上の世話を行うことを要介護者と目的としている。ショートステイ事業の利用効果は、介護者の身体的及び精神的負担の軽減、家族の生活の質の向上を図ることである。

ショートステイの実施にあたっては、利用者の身体及び精神の状態把握を目的として、看護師、介護職員、生活相談員で利用者の実態調査を実施し、その内容を踏まえて利用者の在宅における生活に少しでも近い状態を提供するよう努めた。

利用者の心身の状態、家族等の事情等から見て送迎を行うことが必要と認められる利用者に対しては、施設で送迎を行う。

特に特養入所を希望している方にはショートステイの利用を促すことで、本人・家族共に施設での生活に慣れるよう支援し、入所しても環境の変化が少なくなるように工夫している。

R6年4月より「生産性向上推進加算」を算定。見守り機器等を使用して介護職員の負担軽減などを図っている。また、看護職員の配置基準を満たしたため、看護体制加算を新たに算定。

・ユニット型；看護体制加算Ⅱ：8単位/日

・従来型；看護体制加算Ⅲ：12単位/日、看護体制加算Ⅳ：23単位/日

※前年度の実績より上位加算を算定

さらに、特養の施設基準を満たしたため、「介護職員処遇改善加算Ⅰ」を算定している。

従来型については、特養同様にR7年1月から多床室を準個室化の施工工事を実施。各ベッド周りにパーティションを設置することでプライバシー保護と感染症対策の強化が図れる。

また、R7年3月より補助金を活用して見守り機器を設置。眠りscan、カメラを使用することで利用者様の睡眠状況や夜間の様子など把握でき、家族やケアマネジャーに報告して、利用者様の生活の質の改善につなげるように取り組んでいく。

ショートステイ利用実績（月別）

～ 従来型 ～

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援 1							1						1
要支援 2													0
要介護 1	37	17	8	3	3	8	6	32	14	10	9	13	160
要介護 2	27	31	23	21	34	2	12	3	3	4	3	5	168
要介護 3	128	138	133	142	114	159	153	126	160	110	73	67	1,503
要介護 4	123	139	135	135	136	135	150	174	144	138	130	167	1,706
要介護 5	13	14	14	12	14	15	14	18	16	47	38	29	244
計	328	339	313	313	301	319	336	353	337	309	253	281	3,782
稼働率（％）	109.3	109.4	104.3	101.0	97.1	106.3	108.4	117.7	108.7	99.7	90.4	90.6	103.6
送迎回数（往復）	39	31	26	19	11	10	13	17	25	17	11	9	228

～ ユニット型 ～

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援 1						1							1
要支援 2		10											10
要介護 1	8	18	15	17	16	9	10	17	26	24	18	17	195
要介護 2	121	114	118	108	102	103	98	120	90	40	35	62	1,111
要介護 3	85	98	107	117	135	111	119	108	94	148	91	86	1,299
要介護 4	63	52	60	63	73	99	69	45	44	56	94	94	812
要介護 5	2	2	15	11	0	0	0	2	31	32	35	49	179
計	279	294	315	316	326	323	296	292	285	300	273	308	3,607
稼働率 (%)	93.0	94.8	105.0	101.9	105.2	107.7	95.5	97.3	91.9	96.8	97.5	99.4	98.8
送迎回数 (往復)	83	77	96	88	79	66	71	67	78	75	60	59	899

ショートステイ新規利用者数 (月別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規利用者数	6	6	2	4	5	2	5	2	2	3	2	3	42

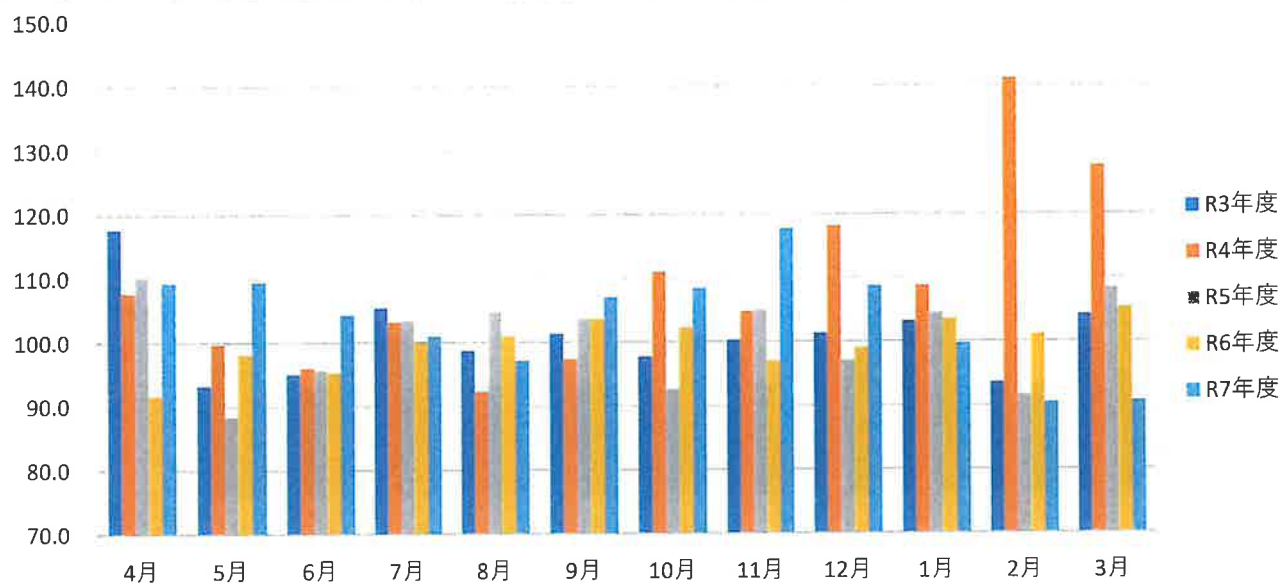
ショートステイ行事 (月別)

月	行事	月	行事
4	お花見見学	10	秋祭り、ハロウィン
5	鯉のぼり見学、母の日セレモニー	11	文化祭、クリスマス点灯式
6	父日セレモニー、運動会	12	クリスマス会、餅つき
7	七夕	1	初詣、新年会
8	夕涼み会	2	節分会、バレンタインデー
9	敬老会	3	ひな祭り会、ホワイトデー

<ショートステイ>

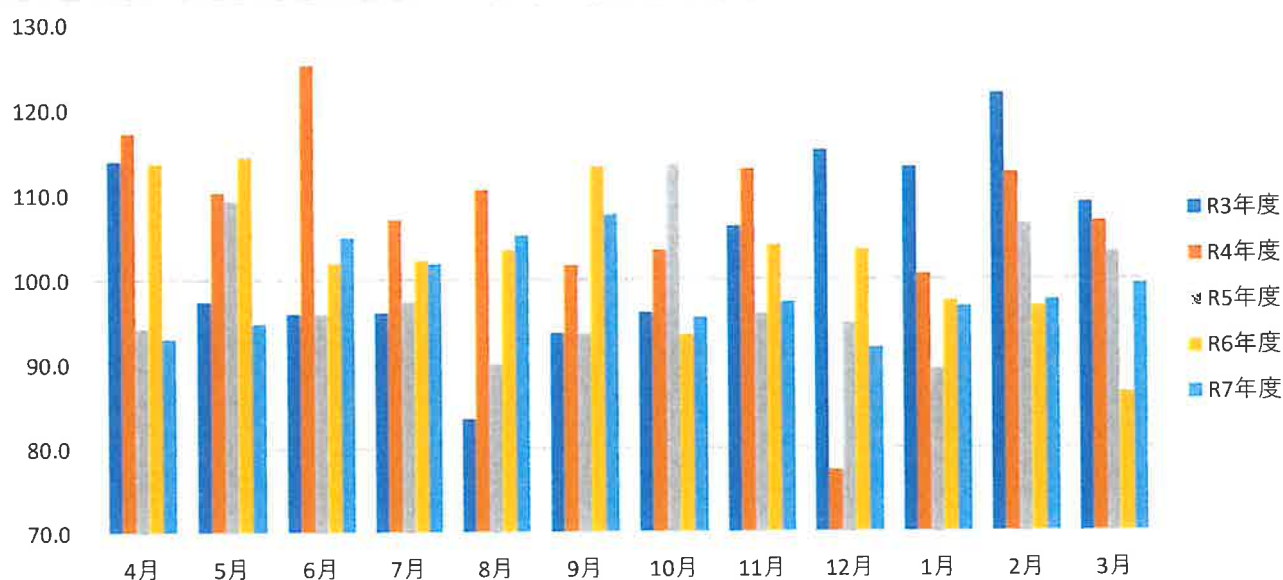
I 利用者稼働状況 (従来型)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
R3年度	117.7	93.2	95.0	105.5	98.7	101.3	97.7	100.3	101.3	103.2	93.6	104.2	101.0
R4年度	107.7	99.7	96.0	103.2	92.3	97.3	111.0	104.7	118.1	108.7	141.1	127.4	108.9
R5年度	110.3	88.4	95.7	103.5	104.8	103.7	92.6	105.0	97.1	104.5	91.7	108.4	100.5
R6年度	91.7	98.1	95.3	100.0	101.0	103.6	102.3	97.0	99.0	103.5	101.1	105.2	99.8
R7年度	109.3	109.4	104.3	101.0	97.1	107.0	108.4	117.7	108.7	99.7	90.4	90.6	103.6



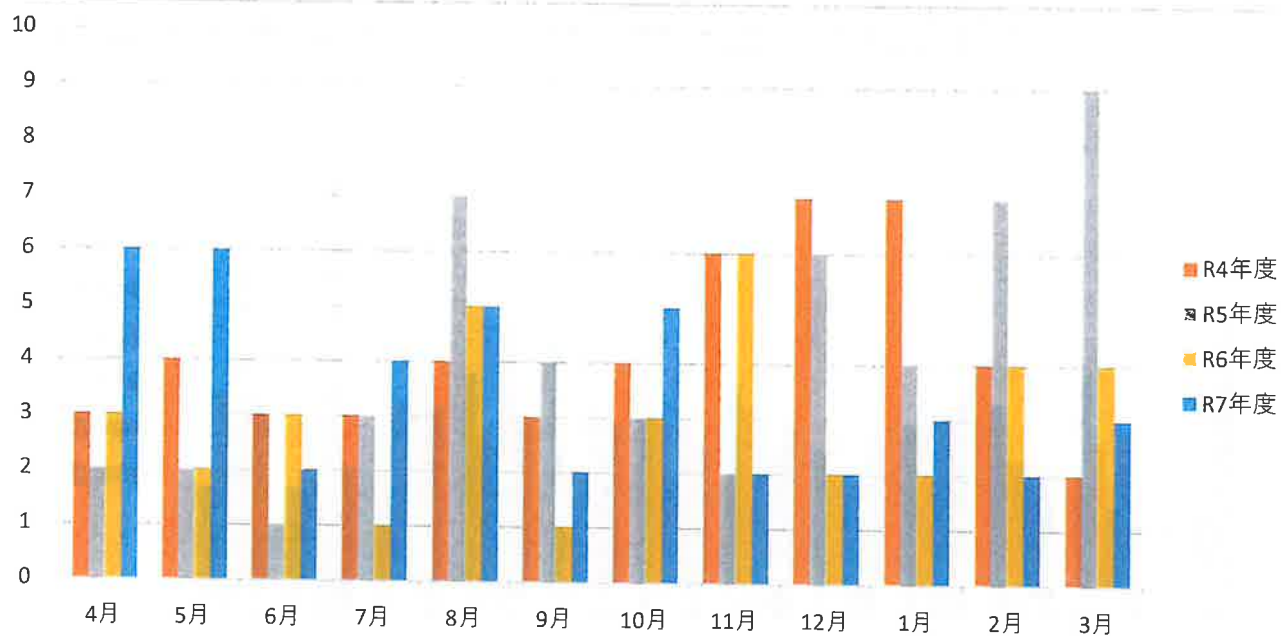
II 利用者稼働状況 (ユニット型)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
R3年度	114.0	97.4	96.0	96.1	83.5	93.7	96.1	106.3	115.2	113.2	121.8	109.0	103.5
R4年度	117.3	110.3	125.3	107.1	110.6	101.7	103.5	113.0	77.4	100.6	112.5	106.8	107.2
R5年度	94.3	109.4	96.0	97.4	90.0	93.7	113.5	96.0	94.8	89.4	106.5	103.2	98.7
R6年度	113.7	114.5	102.0	102.3	103.5	113.3	93.5	104.0	103.5	97.4	96.8	86.5	102.6
R7年度	93.0	94.8	105.0	101.9	105.2	107.7	95.5	97.3	91.9	96.8	97.5	99.4	98.8



Ⅲ新規利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
R4年度	3	4	3	3	4	3	4	6	7	7	4	2	50
R5年度	2	2	1	3	7	4	3	2	6	4	7	9	50
R6年度	3	2	3	1	5	1	3	6	2	2	4	4	36
R7年度	6	6	2	4	5	2	5	2	2	3	2	3	42



Ⅲ デイサービス事業（通所介護事業）

目標の80%には届かなかったが過去最高の人数に近い数字での着地ができた。
 半日利用の利用者も少しづつ増え、利用につながっている。

来年度は夢コースでは運動器具の増加を図り、利用者様が自立して運動に取り組める環境づくりを行い、利用者様にやりたい。と思ってもらえるレイアウトを作っていきます。
 絆コースでは認知症を患っている利用者様も増加してきているので、基礎知識の取得から専門知識への理解に進むように研修に参加して専門的なケアが出来るように努めていきます。

1 利用者登録数（令和8年3月31日時点）

男	女	計
32	83	115

2 利用者年齢状況

年齢	男	女	計
95歳以上	4	13	17
90～94歳	6	23	29
85～89歳	5	18	23
80～84歳	6	12	18
75～79歳	5	8	13
70～74歳	3	2	5
65～69歳	2	3	5
64歳以下	0	0	0
合計	31	79	110
平均年齢	85.49	88.64	87.72

3 要介護度

介護度	男	女	計
要介護5	2	2	4
要介護4	3	8	11
要介護3	5	11	16
要介護2	12	22	34
要介護1	14	25	39
要支援2	6	13	19
要支援1	2	6	8
合計	44	87	131
介護度平均	1.6	1.7	1.6

4 移動の状況

移動状況		男	女	計
独歩・杖	自立	3	6	9
	見守り	11	24	35
	一部介助	0	0	0
歩行器	見守り	15	41	56
	一部介助	0	0	0
車イス介助		2	8	10
合計		31	79	110

5 排泄の状況

排泄状況	男	女	計
自立	20	36	56
声かけ見守り	6	20	26
リハバン・パット	5	23	28
オムツ・パット	0	0	0
自己導尿	0	0	0
バルーン	0	0	0
合計	31	79	110

6 食事の状況

食事状況		男	女	計
場所	食堂（フコア）	31	79	110
	静養室	0	0	0
摂取方法	箸	26	65	91
	（内部分介助）	0	0	0
	スプーン・フォーク	5	12	17
	（内部分介助）	0	2	2
	全介助	0	2	2
	胃瘻	0	0	0
形態	米飯・常菜	18	57	75
	米飯・刻み	12	16	28
	粥・常菜	1	0	1
	粥・刻み	0	6	6
	ムース	0	0	0

7 入浴の状況

入浴希望		男	女	計
入浴	希望あり（個浴）	25	63	88
	希望なし	6	16	22
入浴状況		男	女	計
更衣	自立	18	40	58
	一部介助	7	18	25
	全介助	0	4	4
洗身	自立	5	16	21
	一部介助	20	43	63
	全介助	0	4	4

令和7年度 月別デイサービス利用状況について

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期 合計
開所日数		26	27	25	27	26	26	157
月末登録者数		118	121	124	130	130	131	754
新規利用登録数		7	4	6	6	2	2	27
延べ利用者数		945	1005	935	1010	987	994	5,876
一日平均利用者数		35.4	37.1	33.8	33.9	31.0	34.5	37.4
稼働率		72.7%	74.4%	74.8%	74.8%	75.9%	76.5%	74.9%
延べ 利用者 数	要支援 1	32	29	34	40	32	23	190
	要支援 2	102	123	123	138	135	133	754
	要介護 1	390	387	323	330	319	334	2,083
	要介護 2	207	228	234	269	271	287	1,496
	要介護 3	138	146	130	131	122	125	792
	要介護 4	47	62	63	70	76	54	372
	要介護 5	29	30	28	32	32	29	180
	送迎	1861	1972	1843	1991	1931	1947	11,545
	食事	945	1005	935	1010	983	989	5,867
	入浴	651	695	663	706	686	660	4,061

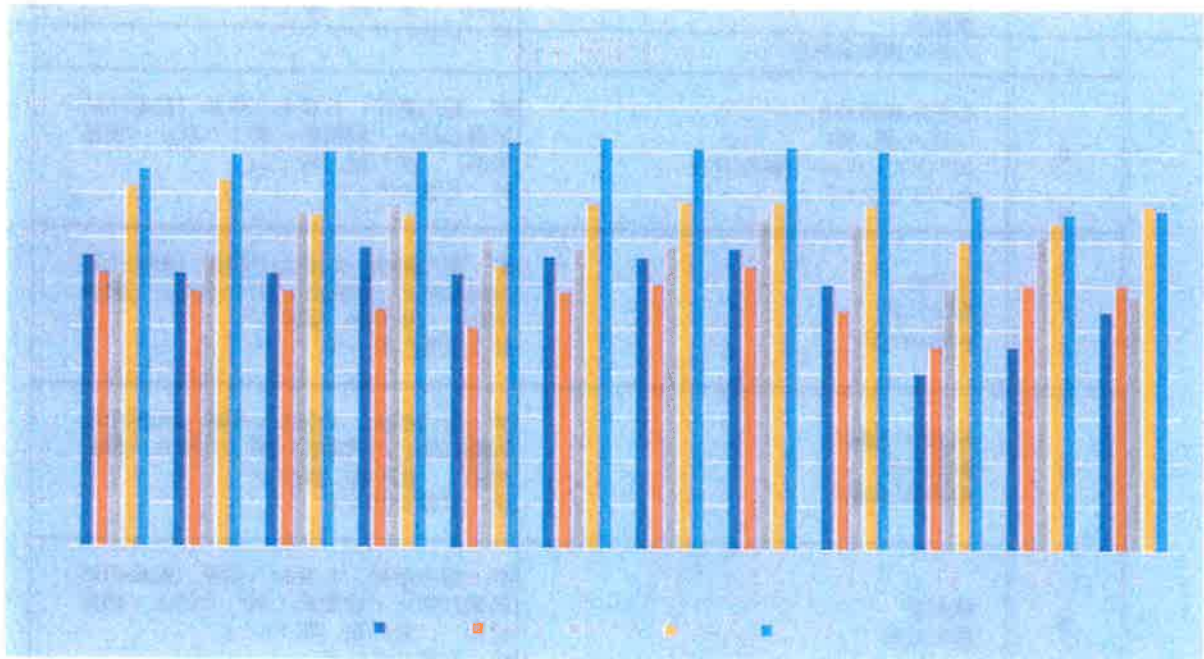
		1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	下半期 合計	年度 合計
開所日数		27	25	26	24	24	26	152	309
月末登録者数		124	125	122	121	120	122	734	1,488
新規利用登録数		3	5	1	2	4	4	19	46
延べ利用者数		1,016	944	975	841	816	890	5,482	11,358
一日平均利用者数		37.6	37.8	37.5	35.0	34.0	34.2	36.1	36.8
稼働率		75.3%	75.5%	75.0%	70.1%	68.0%	68.5%	72.1%	73.5%
延べ 利用者 数	事業対象者 要支援 1	28	25	22	20	13	15	123	313
	要支援 2	158	124	149	128	125	144	828	1,582
	要介護 1	328	322	313	252	251	294	1,760	3,843
	要介護 2	268	256	285	252	243	249	1,553	3,049
	要介護 3	126	117	107	112	118	109	689	1,481
	要介護 4	78	66	69	53	40	50	356	728
	要介護 5	30	34	30	24	26	29	173	353
	送迎	1,982	1,798	1,812	1,557	1,512	1,653	10,314	21,859
	食事	1,012	941	975	837	816	885	5,466	11,333
	入浴	677	667	635	568	548	633	3,728	7,789

月	行事・活動	レクリエーション
4	お花見ドライブ 誕生日会 ヨガ教室 あられちゃんち訪問販売	夢：館内散歩、日替わり体操（転倒予防・尿漏れ防止・股関節・肩こり防止・便秘予防）、塗り絵、脳トレ 絆：日替わりレク
5	ジャンボ鯉のぼり見学 誕生日会 母の日セレモニー 運動会 大越小運動会見学	夢：館内散歩、日替わり体操（転倒予防・尿漏れ防止・股関節・肩こり防止・便秘予防）、塗り絵、脳トレ 絆：日替わりレク
6	羽生水族館外出 しまむら買い物 父の日セレモニー・誕生日会 あじさいドライブ	夢：館内散歩、日替わり体操（転倒予防・尿漏れ防止・股関節・肩こり防止・便秘予防）、塗り絵、脳トレ 絆：日替わりレク
7	七夕会 誕生日会 お楽しみ会	夢：館内散歩、日替わり体操（転倒予防・尿漏れ防止・股関節・肩こり防止・便秘予防）、塗り絵、脳トレ 絆：日替わりレク
8	納涼祭(運動) 誕生日会 納涼祭(食事)	夢：館内散歩、日替わり体操（転倒予防・尿漏れ防止・股関節・肩こり防止・便秘予防）、塗り絵、脳トレ 絆：日替わりレク
9	敬老会 誕生日会	夢：館内散歩、日替わり体操（転倒予防・尿漏れ防止・股関節・肩こり防止・便秘予防）、塗り絵、脳トレ 絆：日替わりレク
10	誕生日会 秋祭り ハロウィン	夢：館内散歩、日替わり体操（転倒予防・尿漏れ防止・股関節・肩こり防止・便秘予防）、塗り絵、脳トレ 絆：日替わりレク
11	シニアボラ演奏会 避難訓練 誕生日会	夢：館内散歩、日替わり体操（転倒予防・尿漏れ防止・股関節・肩こり防止・便秘予防）、塗り絵、脳トレ 絆：日替わりレク
12	誕生日会 クリスマス会 餅つき	夢：館内散歩、日替わり体操（転倒予防・尿漏れ防止・股関節・肩こり防止・便秘予防）、塗り絵、脳トレ 絆：日替わりレク
1	新年会 初詣 運動会	夢：館内散歩、日替わり体操（転倒予防・尿漏れ防止・股関節・肩こり防止・便秘予防）、塗り絵、脳トレ 絆：日替わりレク
2	バレンタインデー 琴演奏会 冬季オリンピック	夢：館内散歩、日替わり体操（転倒予防・尿漏れ防止・股関節・肩こり防止・便秘予防）、塗り絵、脳トレ 絆：日替わりレク
3	ホワイトデー 桃の花ドライブ ひなまつり	夢：館内散歩、日替わり体操（転倒予防・尿漏れ防止・股関節・肩こり防止・便秘予防）、塗り絵、脳トレ 絆：日替わりレク

< デイサービス >

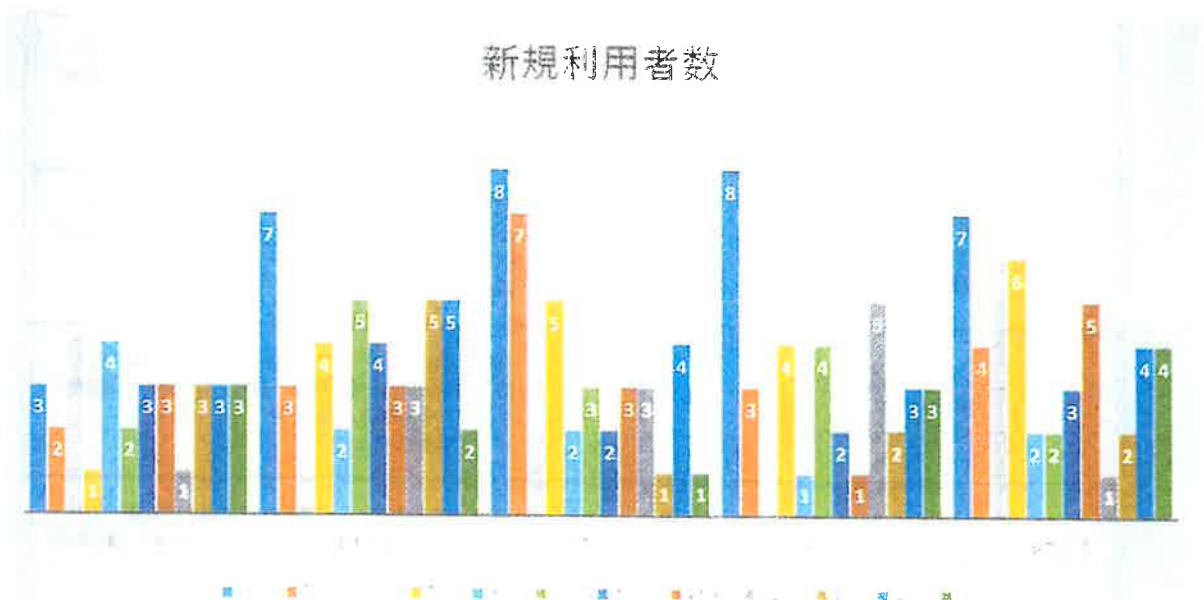
I 利用稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
R3年度	63%	61%	61%	64%	61%	63%	63%	64%	60%	50%	53%	57%	60%
R4年度	61%	59%	59%	57%	55%	59%	60%	62%	57%	53%	60%	60%	59%
R5年度	61%	63%	68%	69%	65%	64%	64%	67%	67%	60%	66%	59%	64%
R6年度	71%	72%	68%	68%	62%	69%	69%	69%	69%	65%	67%	69%	68%
R7年度	73%	74%	75%	75%	76%	76%	75%	76%	75%	70%	68%	69%	73%



II 新規利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
R3年度	3	2	5	1	4	2	3	3	1	3	3	3	33
R4年度	7	3	1	4	2	5	4	3	3	5	5	2	44
R5年度	8	7	2	5	2	3	2	3	3	1	4	1	41
R6年度	8	3	0	4	1	4	2	1	5	2	3	3	36
R7年度	7	4	6	6	2	2	3	5	1	2	4	4	46



IV 居宅介護支援事業

利根いこいの里 居宅介護支援センターは、在宅で介護サービスを必要とされている高齢者に対してアセスメントの実施とケアプランの作成を行い、サービス提供事業者への情報提供・連携・調整を図り、サービス実施状況の確認（定期的な居宅訪問、モニタリング、サービス担当者会議開催等）を主な業務として行っている。また、県内外からの認定調査の委託を受け、認定調査の実施、高齢者相談センターからの介護予防委託に予防プラン作成の実施、加須市内の事業所連絡会や、専門性の高いケアマネの会”とね”に参加し超高齢社会に対し資質と職業倫理の向上を図っている。

令和7年度上期 居宅介護支援センター事業報告書

	新規 契約者数	解約者数 合計	(理由)	契約者 総数	ケアプラン 作成件数	予防プラン 作成件数	給付管理 (介護・予防)	訪問 (件)	電話調整等 (件)	認定調査 (件)
4月	5	5	入所 3 死亡 0 その他 2	226	206	17	¥3,564,248 前年比 39,270	271	322	0
			合計		211.7					
5月	4	6	入所 4 死亡 2 その他 0	222	215	16	¥3,717,384 前年比 ▲ 31,015	256	413	1 5,500
			合計		220.3					
6月	8	6	入所 1 死亡 2 その他 3	230	211	15	¥3,654,648 前年比 178,464	274	358	0
			合計		216.0					
7月	4	3	入所 1 死亡 2 その他 0	226	214	14	¥3,703,662 前年比 ▲ 61,977	270	331	0
			合計		218.7					
8月	9	3	入所 1 死亡 1 その他 1	228	213	15	¥3,686,051 前年比 194,949	237	327	2 8,800
			合計		218.0					
9月	8	3	入所 1 死亡 2 その他 0	232	213	15	¥3,699,861 前年比 71,681	246	343	1 5,500
			合計		218.0					
10月	9	4	入所 4 死亡 0 その他 0	229	219	15	¥3,805,017 前年比 101,856	253	294	1 4,400
			合計		224.0					
11月	8	9	入所 3 死亡 5 その他 1	234	227	15	¥3,910,051 前年比 247,775	278	376	2 8,800
			合計		232.0					
12月	9	9	入所 3 死亡 5 その他 1	233	227	17	¥3,966,413 前年比 442,949	290	377	2 8,800
			合計		232.7					
1月	5	9	入所 5 死亡 2 その他 2	218	210	16	¥3,654,498 前年比 32,641	241	319	0
			合計		215.3					
2月	16	10	入所 2 死亡 6 その他 2	231	220	18	¥3,855,023 前年比 248,522	274	430	3 15,510
			合計		226.0					
3月	12	6	入所 2 死亡 4 その他 0	229	208	19	¥3,634,450 前年比 16,571	262	415	2 10,010
			合計		214.3					
合計	97	73	入所 30 死亡 31 その他 12	2738	2583	192	¥44,851,306 前年比 1,481,686	3152	4305	14 67,320
					月平均	220.6				

ケアプラン作成数には月遅れも含まれています。

【総括】

7月に1名退職し、10月に2名内部異動があり、6名の介護支援専門員で、介護から予防、予防から介護となった高齢者の在宅生活を支えている。

年間解約件数73件中、入所30件は老健17%・有料23%・他特養20%で、40%を当施設の入所へと結び付けている。デイサービスにおいても要介護66%、要支援45%を当サービス、ショートステイにおいても63%を当施設のショートステイに繋げている。売り上げについては、前年比プラス計上となっているものの、職員数が1名増員となっているため、来期も担当件数を44件で調整しながら、新規獲得し契約件数の増加、ケアプラン件数264件、更なる売り上げプラス計上を目指す。

今後も高齢者相談センターを始め多職種との連携を密に図り、より良い支援に向け積極的に研修等を受講し、介護支援専門員一人一人の資質向上に努める。

$\sim$ [illegible]

【註】

[註17]
R7年度は、職員未配置による人件費の減額(417万円)の影響が大きく、収入合計は前年度と比較して約49万円の減額となった。一方で、ぎき度には市立購入費(1,365,000円)が全よれているため、これをいいて比較すると、も質的には約88万円の増額となっている。
R8年度は、認定者数が多いからであつた。今後、個運認定者の増加が見込まれるが、R8年度よりプラン員を応配設置できる体制が整ったため、今後は認定のない適切なプラン作成と対応をっていく。また、R8年度は一部事業において目標達成の割合度が悪い状況が想定されるため、進捗管理および成果の検証を強化し、各月曜が達成できるよう適切に管理していく。

VI 配食サービス事業

加須市の委託事業として、加須市に住所があり概ね65歳以上のひとり暮らしの高齢者及び高齢者のみの世帯で、自力で調理するのが困難な人に対して、栄養バランスの取れた昼食を配達することにより、高齢者の健康増進を図るとともに、当該者の安否確認も行っている。利用にあたっては、週3回までを限度としている。

実施曜日… 月～金曜日

自己負担… 300円/食(他委託料600円)

旧加須地区

	合 計	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10	11	12	1 月	2 月	3 月
実 施 日 数	243	21	20	21	22	20	20	22	18	21	19	18	21
利 用 実 人 数	204	21	21	20	17	17	17	18	16	15	14	14	14
延 べ 配 食 数	1,888	203	193	191	170	145	150	172	135	156	128	116	129
異常発見・対応回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

旧大利根地区

	合 計	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10	11	12	1 月	2 月	3 月
実 施 日 数	62	0	0	7	8	7	8	8	6	9	7	1	1
利 用 実 人 数	10	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
延 べ 配 食 数	62	0	0	7	8	7	8	8	6	9	7	1	1
異常発見・対応回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

配食サービスの利用者数は減少傾向にある。要因として、委託元である加須市の利用条件が厳格であり、新規利用者が増えにくい仕組みとなっていることが挙げられる。また、既存利用者においても再アセスメントの実施が求められており、状態が改善した場合には利用対象外と判断され、サービス中止となるケースが発生している。さらに、食材費等の高騰に対して配食の委託料が見直されていないため、事業採算が合わず、他事業所においても撤退が進んでいる現状がある。このような状況を踏まえ、配食サービスが必要な高齢者が適切に利用できる体制となるよう、制度見直しについて加須市と引き続き協議を行っていく。

令和7年度
事業報告書

社会福祉法人 潤青会
介護老人福祉施設 小江戸の庭

I 介護老人福祉施設事業

第1 介護、サービス提供の基本方針

(1) 基本方針

「利用者を主体とした包括的なケア」を基本理念として、家族、介護職員、看護職員、生活相談員、栄養士が利用者を主体として包括的なサポートを行い、利用者の生活の質がより良くなるように施設全体でケアに取り組んできた。

(2) 事故防止委員会（毎月）

各ユニット職員の事故防止に対する意識を高めるため、担当職員から自身のユニットのヒヤリハット件数、事故件数、内容の報告をしてもらい再発防止に対する意識を高めるよう努めた。また、再発防止策後の経過についても報告を行うようにした。

昨年度に引き続き服薬事故ゼロを目指し、相談員、副主任ともに研修に参加し服薬事故を防ぐための方法を学んだ。研修で学んだ内容を現場におろすことで、実際に服薬事故を減らすことができた。

(3) 身体拘束廃止検討委員会（3 か月毎）

身体拘束についての正しい知識やリスクマネジメント、認知症ケア等についても勉強し、初年度から継続して『身体拘束ゼロ』を実践することができた。

(4) 感染症予防委員会（毎月）

看護師を中心に感染症の正しい知識や汚染物等の取り扱い方法、感染症の予防方法についての勉強を行った。嘔吐物処理研修、感染症発生時の隔離対応研修を実施し、卓上研修と実地研修を行った。実地研修では介護職員からより実践的に理解を深めることができた
と好評であった。

(5) 褥瘡予防委員会（毎月）

『褥瘡ゼロ』を目標として、看護師を中心に褥瘡発生リスクが高い入所者の褥瘡者一覧表を活用し職員間でのケアの統一を図り褥瘡発生予防への取り組みを行ってきた。今年度は外部講師によるポジショニング研修を実施し、クッションの当て方、除圧の仕方を学び、すぐに実践に移すことができた。今後も多職種からのアプローチを継続し、早期完治に向けて取り組みたい。

(6) 入所検討委員会（別表 8）

第三者委員の方を交え入所決定過程の透明性・公平性を確保し、施設サービスを受ける必要性が高いと認められる方が優先的に入所できるように検討を行ってきた。令和7年度は計86名の方が申し込まれ、3月末の入所待機者数は101名であった。

(7) 権利擁護・高齢者虐待防止委員会 (3 か月毎)

高齢者虐待は人権侵害であり、犯罪行為という認識のもと、高齢者虐待防止法の理念に基づき、高齢者の尊厳の保持・人格の尊重を重視し、権利利益の擁護に資することを目的として取り組んできた。高齢者虐待に関し理解を深め、虐待の防止とともに早期発見・早期対応に努めていく。

(8) 行事報告 (別表 7)

施設全体行事である納涼祭は、ご家族を招待しボランティアによる太鼓演奏、利用者によるカラオケ大会、バザーやゲーム、今年度初めての企画「お化け屋敷」を実施したりと盛大に執り行うことができた。また各ユニットごとに、ひと月に一回は行事を行うこととし、お花見や買い物、外食、初詣などの外出レク、焼き芋大会や流しそうめん、調理レク、製作レクなど、各ユニットごとに工夫を凝らした行事が行われ、利用者も楽しんでいた。

(9) 職員の資質の向上

研修計画を作成し、研修内容に合わせて職員を選任し研修に出席させることで職員の資質の向上を図った。

研修名	職員名	職種
終末期の患者・家族が安心・納得できる具体的な説明の仕方	春日 喜代美	看護師
福祉施設における衛生管理とアレルギー対応	梁瀬 梢	栄養士
医療的ケア教員講習会	春日 喜代美	看護師
初任者のための文書作成・報告の仕方 (動画視聴)	渋谷 美貴	介護職
	山田 天音	介護職
	小城 くるみ	介護職
	内藤 舞桜	介護職
	中野 力樹	介護職
	木村 龍一	介護職
ケアテック東京 '25	梁瀬 梢	栄養士
誤薬事故防止対策セミナー ～絶対なくそう取り違え誤薬～	渡辺 弘子	副主任
	小沢 規晃	副主任
	金澤 明日香	副主任
	永倉 茜	生活相談員
認知症の理解 ～効果的な関わり、事例をもとに～ (ZOOM 研修)	内藤 千幸	看護師
高齢者の心身の理解・認知症高齢者の理解と看護 利用者の尊厳ある生活を支えるケアと看護	春日 喜代美	看護師
日本人の食事摂取基準 2025 版 基本と活用	梁瀬 梢	栄養士
高齢者施設職員等による高齢者虐待の防止について	山田 天音	介護職

施設・在宅での高齢者の栄養アセスメント Up to Date	梁瀬 梢	栄養士
介護保険制度と看護職員の役割 利用者の尊厳ある生活を支えるケアと看護	春日 喜代美	看護師
身体拘束・虐待予防（ZOOM 研修）	和田 葉子	施設長
介護保険制度の動向	永倉 茜	生活相談員
新しくなった高血圧症ガイドライン 2025 について 医療介護における ACP の考え方と実践 行動栄養学を学ぶ～栄養疫学データから読み解くぶれない食べ方～	梁瀬 梢	栄養士

第2 各事業の運営

1 特養部門

（1）稼働率への取り組み（別表 1～6）

入退所の手続きをスムーズに行える体制と短期入所部門と連携を図ることで、年間平均稼働率 98% を目標に稼働率の確保に努めてきた。入退所者数については、新規入所者数が 21 名、退所者数が 21 名であり、令和 7 年度の平均稼働率は 99.4% であった。

先を見越した動きと短期入所部門との連携（ショートステイのロング枠の活用）で稼働率 UP につながった。今後も入退所の手続きを更にスムーズに行えるよう努め、稼働率 UP に努めていきたい。

（2）多職種間の連携と包括的な支援

ケアプラン立案時のカンファレンスを終えた後、ケアプランと 24 時間シートをご家族にお渡しし、入所者の状態やケアの内容をお伝えすることで、施設内の多職種間だけではなく、ご家族とも情報共有を図ることができるように努めた。

また、入居者、ご家族の意向を尊重したケアを行うために、介護職員、看護職員、生活相談員や栄養士との間で話し合いを行うことで情報の共有を図り、入所者を包括的に支援することができるように連携を図ってきた。

（3）入所者の機能維持の取り組み

日常生活全般に介助を必要とする要介護 4 と 5 の入所者が全体の約 66%（別表 3）となり、入所者の身体の状態（別表 5）にもあるように、全介助の方の占める割合は、食事が 17 名、排泄が 40 名、機械浴使用者は 63 名となっている。

少しでも入所者自身の機能を活用した生活が送れるように、入所者の疾病や状態に合わせたサービス計画を立ててケアに取り組んできた。

機能維持の取り組みについては、入居者の個別ケアを尊重し、状態に合わせた生活リハビリ、身体機能を生かしたケアを取り入れた。

2 医務課部門

入所者の健康管理に努め、体調不良時には速やかに対応できるようにユニット職員と連携を図り往診時の診察や早期受診を行ってきた。

入所者の重度化もあり、バルーンカテーテルを使用されている方が6名、胃瘻の方が3名、在宅酸素の方が3名と医療行為を必要とする方が増えてきている状況の中で、帯津三敬病院や嘱託医、近隣の病院との連携もとれている。

介護職員に向けて、施設内の感染症予防のため、嘔吐物処理と手洗い研修を実施している。

秋に入居者・利用者に向けてインフルエンザ予防接種を実施。

また褥瘡予防に向けてポジショニングと除圧、おむつ交換の研修も合わせて実施した。

看取り介護で今年度は5名の方を施設で看送りさせていただいた。「終の棲家」とされている特養の役割を果たすためにも、入所者本人やその家族の意向を尊重し、嘱託医や施設内においては介護職員、生活相談員や栄養士が包括的に支援し入居者のケアにあたっていきたい。

また看取り介護においての研修を入職時に行うことで、新入職員が看取りケアに対する、介護職員の知識修得に努め、他の職員に関しても年1回の研修を行うことで、自らのケアを振り返り、死生観について考えるきっかけとしていきたい。

新型コロナウイルス対応として、職員に対して手洗い励行、アルコール消毒の方法再周知、マスク着用時の注意点、近隣施設等のクラスター発生時の情報収集を行ってきた。

新型コロナウイルスワクチン接種については、帯津三敬病院と連携し入所者は施設内で集団接種を行った。職員の予防接種について、希望者は施設で集団接種とした。

(別表 1) 特養稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	22	23	25	25	25	25	24	23	23	23	23	23
女	65	66	65	64	64	65	66	67	67	67	67	66
計	87	89	90	89	89	90	90	90	90	90	90	89
新規入所者数	1	3	4	2	1	0	1	1	3	2	0	3
退所者数	3	1	3	3	0	0	1	1	3	2	0	4
延入所日数(A)	2,700	2,790	2,700	2,790	2,790	2,700	2,790	2,700	2,790	2,790	2,520	2,790
延利用日数(B)	2,641	2,718	2,673	2,775	2,789	2,700	2,790	2,700	2,776	2,784	2,520	2,778
稼働率(%) (B/A)	97.8	97.4	99.0	99.5	100.0	100.0	100.0	100.0	99.5	99.8	100.0	99.6

年間延入所日数合計 (A) 32,850 日 (365日×90人)

年間延利用日数合計 (B) 32,644 日

年間稼働率(%) (B/A) 99.4 %

(別表 2) 入所者の平均年齢(月末時点)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	83.3	83.7	84.1	83.6	84.0	84.1	84.2	84.2	84.0	83.7	83.7	84.4
女	89.9	90.2	90.3	90.2	90.4	90.4	90.5	90.6	90.5	90.6	90.7	90.7
平均年齢	86.6	86.9	87.2	86.9	87.2	87.3	87.5	87.2	87.1	87.1	87.2	87.3

(別表 3) 要介護度別入所者数(月別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護 1	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
要介護 2	5	5	6	5	5	6	6	6	6	7	7	7
要介護 3	26	26	23	23	22	23	23	22	20	19	20	20
要介護 4	32	34	34	34	33	33	33	34	36	38	37	36
要介護 5	22	22	24	24	26	25	25	25	25	23	23	23
計	87	89	90	89	89	90	90	90	90	90	90	89
平均介護度	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8

(別表 4) 在所期間別入所者数

	1年未満	～2年	～3年	～4年	～5年	計	平均在所期間
男	4	7	8	0	4	23	2年 5ヶ月
女	13	15	8	9	21	66	3年 6ヶ月
合計	17	22	16	9	25	89	3年 3ヶ月

(別表 5) 入所者の身体状況

	自立	一部介助	全介助	計
食 事	52	20	17	89
排 泄	14	35	40	89
移 動	25	8	56	89
着脱衣	11	44	34	89
入 浴	一般浴 26	機械浴	63	89

(別表 6) 保険者別（市町村）入所者数

	川越市	その他	計
男	21	2	23
女	64	2	66
計	85	4	89

(別表 7) 施設の主な行事

月	事名	備考
4	お花見レク	伊佐沼、喜多院、蓮馨寺
	調理レク	フルーツサンド
5	母の日レク	
	買い物ツアー	ユニクス南古谷
	調理レク	ロールケーキデコ
6	父の日レク	
	製作レク	風鈴づくり
	調理レク	おはぎ、アイス
7	スイカ割り	
	流しそうめん	
8	調理レク	フルーチェ、羊羹
9	納涼祭	施設全体
10	調理レク	カボチャプリン、ロールケーキ
	ハロウィン	
11	外出レク	コスモス狩り、ユニクス南古谷、伊佐沼
	焼き芋	
12	クリスマス会	
1	初詣	喜多院
	福笑い	
	甘酒を飲もう	
2	節分	豆まき
	調理レク	たこ焼き
	バレンタイン	
3	ひな祭り	
	調理レク	ホットケーキ

(別表 8) 待機者の状況（市区町村別待機者）

令和8年3月31日現在

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
川越市	2	3	30	40	13	88
県内（川越市外）	0	0	4	4	2	10
県外	0	1	2	0	0	3
計	2	4	36	44	15	101

(別表 9) 施設内研修状況

研修名	日程	参加人数
新人研修（医療知識、看取り、入浴、虐待防止、身体拘束、感染予防、事故防止）	定期	12人
事故防止（服薬介助）	5月	61人
褥瘡予防	5月	63人
褥瘡防止（ポジショニング研修）	6月	56人
感染予防（隔離対応演習 机上編）	6月	63人
感染予防（隔離対応演習 実地編）	7月	60人
接遇研修（処遇改善に関わる研修）	7月	61人
高齢者虐待防止	8月	60人
身体拘束	8月	60人
感染予防（嘔吐者発生時対応演習 机上編）	9月	59人
感染予防（嘔吐者発生時対応演習 実地編）	10月	58人
救命講習	10月	6人
褥瘡予防（足浴手順）	12月	57人
高齢者虐待防止（セルフチェックリスト）	12月	59人
身体拘束（居室環境の見直し）	12月	57人
看取り	1月	57人
事故防止（食事について）	1月	60人
医療知識（処遇改善に関わる研修）	1月	60人
アンダーマネージメント研修	2月	61人
急変時対応（処遇改善に関わる研修）	3月	37人
事故防止（入浴時の移乗介助研修）	3月	61人

(別表 10) 小江戸の庭 入所者の一日の流れ（標準例）

時間	日課
7:00～	起床（着替え、整容等）
7:40～	朝食・服薬・口腔ケア（朝食後）
9:30～	余暇時間
10:00～	お茶
12:00～	昼食・服薬・口腔ケア（昼食後）
	余暇時間
15:00～	おやつ
	余暇時間
18:00～	夕食・服薬・口腔ケア（夕食後）
20:00～	就寝（着替え等）
21:00～	
22:00～	※巡視（1時間毎）体位変換（2時間毎） ※排泄介助は適時行う

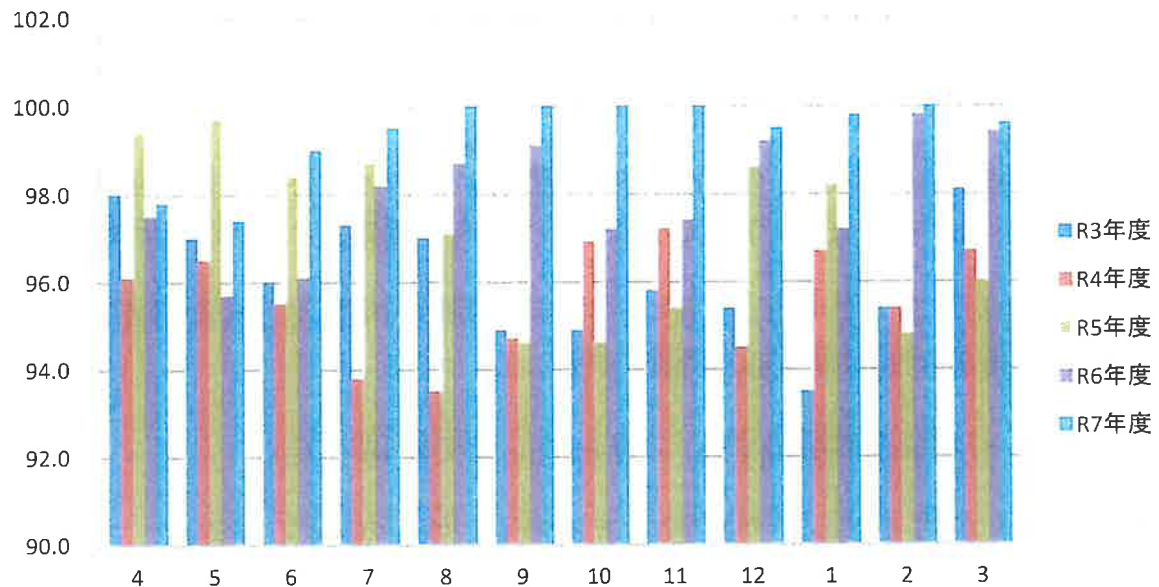
(別表 1 1) 病院利用状況

月	往診者数			外来受診者数			入院者数 (月末)			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	延べ 空床
4	42	99	141	11	22	33	0	5	5	122
5	26	62	91	13	38	51	1	3	4	178
6	48	96	144	12	47	59	0	2	4	202
7	35	62	97	17	18	35	2	0	2	148
8	36	90	126	12	21	33	4	4	8	54
9	40	77	117	10	32	42	1	3	4	77
10	39	110	149	15	45	60	2	0	2	128
11	36	109	145	4	27	31	1	6	7	207
12	39	115	154	5	20	25	1	3	4	136
1	38	82	120	6	15	21	0	1	1	60
2	27	70	97	16	29	45	0	3	3	84
3	25	53	78	13	35	48	3	7	10	216
計	431	1,025	1,459	134	349	483	15	37	54	1,612

<特養>

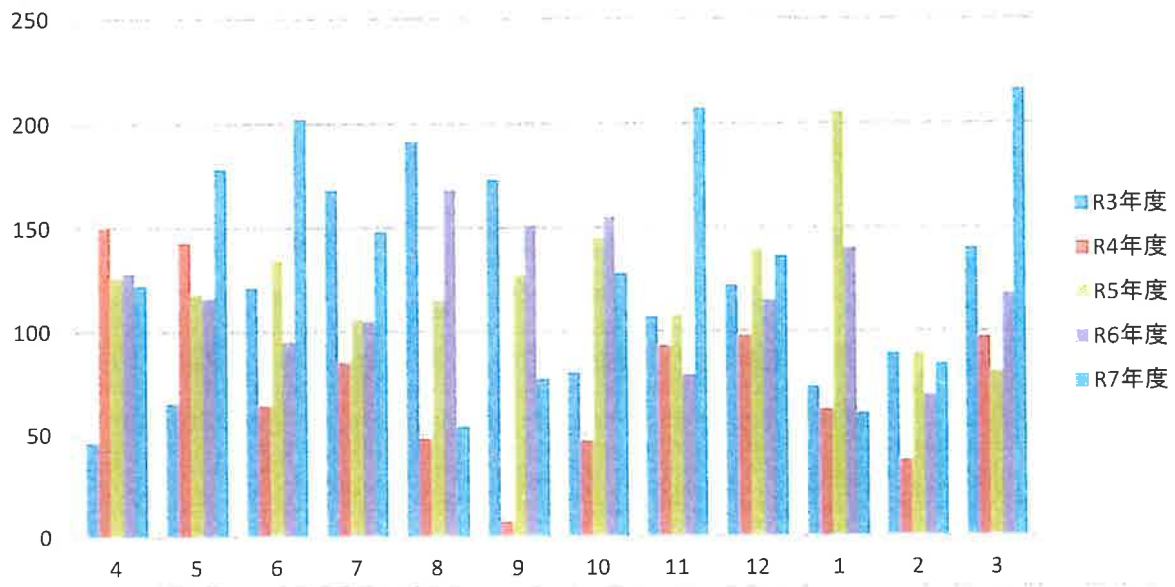
I 入所者稼働状況

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間平均
R3年度	98.0	97.0	96.0	97.3	97.0	94.9	94.9	95.8	95.4	93.5	95.4	98.1	96.1
R4年度	96.1	96.5	95.5	93.8	93.5	94.7	96.9	97.2	94.5	96.7	95.4	96.7	95.6
R5年度	99.4	99.7	98.4	98.7	97.1	94.6	94.6	95.4	98.6	98.2	94.8	96.0	97.1
R6年度	97.5	95.7	96.1	98.2	98.7	99.1	97.2	97.4	99.2	97.2	99.8	99.4	98.0
R7年度	97.8	97.4	99.0	99.5	100.0	100.0	100.0	100.0	99.5	99.8	100.0	99.6	99.4



II 入院日数

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
R3年度	46	65	121	168	191	173	80	107	122	73	89	140	1375
R4年度	150	143	64	85	48	7	47	93	98	62	37	97	931
R5年度	126	118	134	106	115	127	145	108	139	205	89	80	1492
R6年度	128	116	95	105	168	151	155	79	115	140	69	118	1439
R7年度	122	178	202	148	54	77	128	207	136	60	84	216	1612



3 栄養課部門

栄養課は「**食を楽しむ**」を基本方針として、口から美味しく安全に食べることに重点をおき、食事の提供をした。

個人に合わせた食事を食べられるように、他職種で連携を図った。

専門研修を受講し、専門性の向上が出来るよう努めた。

〔具体的な取り組み〕

- ・ **経口維持加算Ⅰ・Ⅱを算定**し、嚥下機能が低下した方の問題点・改善点を歯科医師も含めた多職種で検討し、食事形態、食べる姿勢、介助方法など、経口摂取を継続できるよう支援を行った。
- ・ 食事摂取基準2025年版、行動栄養学、栄養アセスメント、在宅栄養ケア、高血圧ガイドライン、ACPの考え方などの研修を受講し、知識を深められた。
- ・ セントラルキッチン・統一献立の中でも、旬の食材や暦の行事食の提供や、麺類やパン食なども定期的に提供できた。
- ・ 毎月1回、ケーキなど特別なおやつをお出しして喜ばれた。
- ・ 給食サービスの向上として下記のことを行い、好評を得ている。
 - 週1～2回、混ぜご飯や炊き込みご飯を提供した。
 - 毎月、松花堂弁当など特別な献立の日を設けた。
 - 散歩へのお誘いになるように、1階にてカフェを開いた。
 - 職員専用ランチを導入し、ボリューム・味付けなど職員からも好評を得られた。
- ・ 食事を楽しめるように、工夫してイベントを実施した。
ムース食やミキサー食の方にも、常食同様にイベントを楽しんで頂けるように工夫をして提供した。

5月	あんバター トースト	目の前でトーストし、あんことバターをたっぷり塗って食べた。 ムース:食パンムースで常食と変わらない見た目のおやつ。	
6月	居酒屋こえど	ノンアルコールドリンクと、おつまみで乾杯！！	
7月	アフোগード	ソフトクリームにエスプレッソをかけて、甘くてビターなおやつ。	
9月	納涼祭	常食:家系ラーメン、焼きおにぎり、焼き鳥、ポテト、かき氷 ムース:オープンサンド、やきとり、じゃがバター、とけないアイス	
10月	ロールケーキ	常食 ふわとろ抹茶ロールケーキ	ムース 黒みつプリン
11月	コッペパン	常食 あんバター、ジャムマーガリン、チョコ	ムース パンムース
12月	おやつレク	常食 クリスマスケーキ作り	ムース プリンアラモード
2月	小江戸ずし	常食 にぎりずし	ムース ねぎとろ丼
3月	桜カフェ	コーヒーを飲みながら、庭の桜を見ていただく。	

祝

敬老の日特別献立



小江戸寿司



お寿司は皆さん大好きです。
大変喜んでいただきました。



コッペパン

お好きな味を選んでもらいました。

さくらカフェ



庭の桜が咲き始め、暖かい午後に
コーヒーを飲みながら、桜を見に行く
カフェを行いました！30名以上の方が
遊びに来てくれました。

《 食数集計 年度別推移 》

(単位：食)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
特養・SS	常食	69,741	72,150	82,115	80,381
	やわら食	26,507	24,372	28,864	28,976
	ムース食	21,601	16,844	15,025	13,979
デイサービス		3,561	3,461	4,244	4,761
職員食		5,457	4,868	5,381	5,593
計		128,567	128,567	135,629	133,690

《 月間食数種別表 》

(単位：食)

	特養・SS			デイサービス (昼食のみ)	職員
	常食	やわら食	ムース食		
4月	6,764	2,260	1,024	388	432
5月	6,970	2,386	928	395	447
6月	6,559	2,336	961	353	437
7月	6,741	2,446	1,090	410	460
8月	7,007	2,460	1,237	393	782
9月	6,577	2,425	1,400	380	458
10月	6,756	2,368	1,482	402	454
11月	6,442	2,359	1,337	375	408
12月	6,533	2,424	1,346	398	459
1月	6,955	2,622	1,243	402	418
2月	6,224	2,396	962	395	367
3月	6,853	2,494	969	470	471
計	80,381	28,976	13,979	4,761	5,593

《 加算 算定表 》

(単位：円)

	療養食	経口維持Ⅰ	経口維持Ⅱ
4月	46,893	53,404	13,351
5月	47,263	49,296	12,324
6月	44,366	45,188	11,297
7月	41,532	41,080	10,270
8月	45,229	49,296	12,324
9月	43,565	49,296	12,324
10月	37,465	49,296	12,324
11月	38,821	49,296	12,324
12月	38,882	49,296	12,324
1月	39,560	49,296	12,324
2月	28,777	49,296	12,324
3月	28,653	53,404	13,351
計	481,006	587,444	146,861

加算合計

¥1,215,311

Ⅱ 短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護事業

感染症に関しては年度初めに協力ユニットから発生したが、ショートステイでは感染症出る事なく、全体的に落ち着いていた。

個別ケアの充実を図る為、業務の改善を話し合ったが、実践に至らなかった事があった為、再度反省も含め話し合い、実践できるようにする。出来た時間を有効活用し、利用者様に寄り添い、コミュニケーションを図っていく。

稼働率に関しては、定期利用者の急なキャンセルに対応しきれず、また特養空床の活用を上手くする事が出来ずに、伸び悩んでしまった。積極的な空床利用を課題として、相談員と連携を密にしていく。受け入れ可能、受け入れ困難な情報が、他部署と共有できていなかった為、デイサービス、居宅、看護師含め、内容の確認、情報の共有を行っていく。受け入れの幅が広がる様、どうすれば、受け入れて行けるか話し合う。

ショートステイ利用実績（月別）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 1	0	0	3	11	7	0	8	17	24	42	4	13	129
要介護 2	18	30	20	17	15	30	21	59	15	12	47	13	297
要介護 3	137	81	84	93	55	39	38	47	87	106	98	95	960
要介護 4	80	105	72	61	83	146	156	156	116	83	57	125	1,240
要介護 5	40	108	108	106	85	82	76	44	53	71	55	55	883
計	276	324	287	288	245	297	299	232	295	314	261	301	3,419
稼働率（％）	92.0	104.5	95.7	92.9	79.0	99.0	96.5	107.7	95.2	101.3	93.2	97.1	96.2
送迎回数（往復）	104	96	92	96	106	93	105	94	89	83	76	88	1,122
日帰り利用数													

ショートステイ新規利用者数（月別）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規利用者数	4	2	3	4	5	2	10	3	4	1	2	2	42

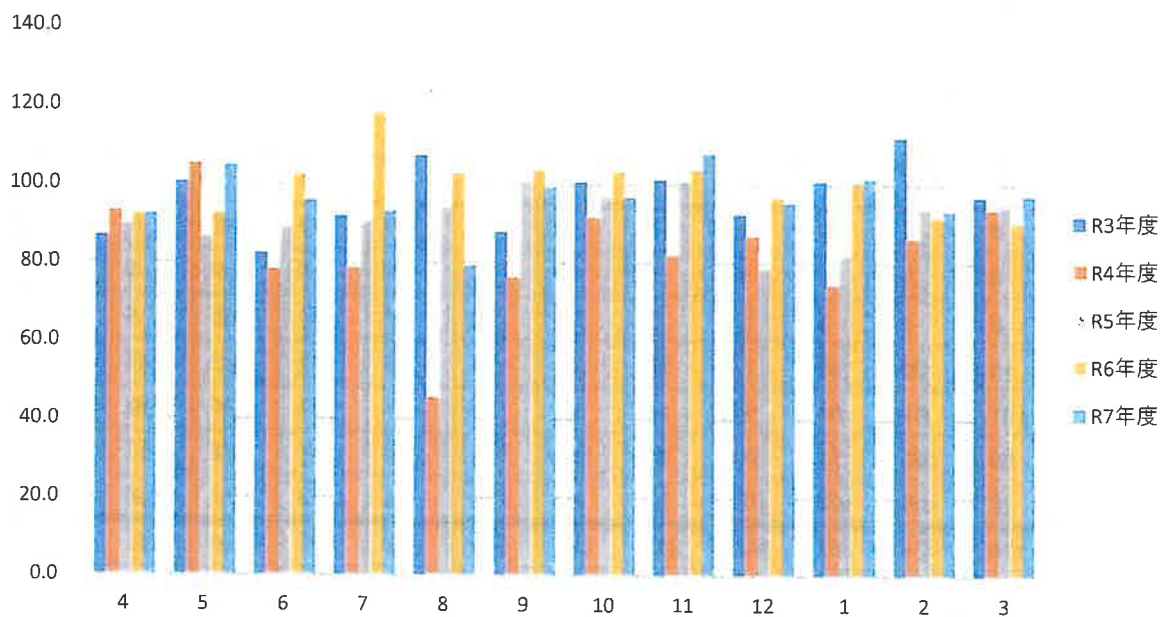
ショートステイ行事（月別）

月	行事	月	行事
4	お花見	10	ハロウィン
5	母の日・買い物ツアー	11	外食・コスモス狩り
6	父の日	12	クリスマス会
7	七夕	1	初詣
8		2	節分
9	夏祭り・敬老お祝い	3	ひな祭り

<ショートステイ>

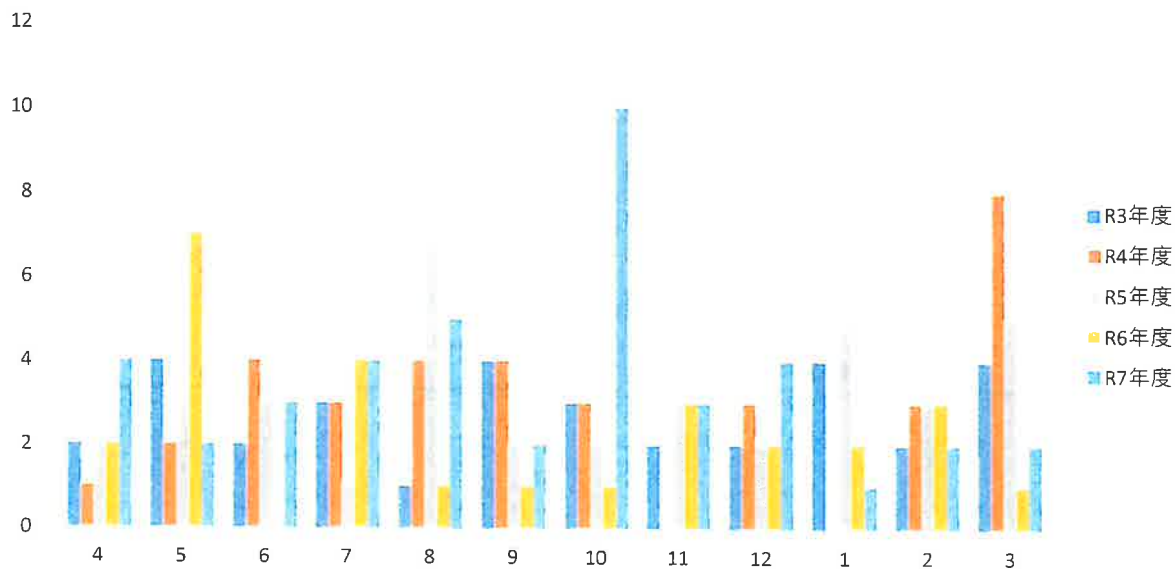
I 入所者稼働状況

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間平均
R3年度	86.6	100.3	82.3	91.6	107.1	87.6	100.3	101.0	92.2	100.6	111.8	96.7	96.5
R4年度	92.7	104.8	78.0	78.4	45.2	76.0	91.3	81.7	86.5	74.2	86.1	93.5	82.4
R5年度	89.7	86.5	89.0	90.3	93.9	100.7	96.8	100.7	78.7	81.9	93.8	94.8	91.4
R6年度	92.0	92.3	102.0	117.7	102.3	103.3	102.9	103.3	96.5	100.3	91.4	90.0	99.5
R7年度	92.0	104.5	95.7	92.9	79.0	99.0	96.5	107.7	95.2	101.3	93.2	97.1	96.2



II 新規利用者数

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間合計
R3年度	2	4	2	3	1	4	3	2	2	4	2	4	33
R4年度	1	2	4	3	4	4	3	0	3	0	3	8	35
R5年度	2	3	3	1	7	2	2	3	2	5	3	5	38
R6年度	2	7	0	4	1	1	1	3	2	2	3	1	27
R7年度	4	2	3	4	5	2	10	3	4	1	2	2	42



Ⅲ デイサービス事業（通常型）

地域密着型から通常型へ移行し体制の変化に対応しながら運営を行ってきた。6月より個別機能訓練の導入により、サービスの質の向上が図れ、利用者や家族の満足度向上に繋がった。ケアマネジャーとの連携も強化され、少しずつ稼働率の向上が見られている。今後は新しい外出レクを積極的に取り入れ、利用者が楽しみを持って通えるデイサービス作りを行い、個別機能訓練の充実とケアマネジャーとの連携を継続し、稼働率の向上を目指します。サービス全体の魅力を高め選ばれるデイサービスとなるように取り組む。

1 利用者登録数（令和8年3月31日時点）

男	女	計
5	52	57

2 利用者年齢状況

年齢	男	女	計
95歳以上	1	2	3
90～94歳	1	14	15
85～89歳	3	15	18
80～84歳	0	15	15
75～79歳	0	1	1
70～74歳	0	5	5
65～69歳	0	0	0
64歳以下	0	0	0
合計	5	52	57
平均年齢	90.73	86.74	86.93

3 要介護度

介護度	男	女	計
要介護5	0	0	0
要介護4	0	6	6
要介護3	2	9	11
要介護2	0	15	15
要介護1	3	13	16
要支援2	0	4	4
要支援1・事業対象者	0	5	5
合計	5	52	57
介護度平均	1.8	1.9	1.9

4 移動の状況

移動状況		男	女	計
独歩・杖	自立	3	22	25
	見守り	0	7	7
	一部介助	2	5	7
歩行器	見守り	0	0	0
	一部介助	0	14	14
車イス介助			4	4
合計		5	52	57

5 排泄の状況

排泄状況	男	女	計
自立	3	16	19
声かけ見守り	0	36	36
リハパン・パット	2	18	20
オムツ・パット	0	0	0
自己導尿	0	0	0
パルーン	0	0	0
合計	5	70	75

6 食事の状況

食事状況		男	女	計
場 所	食堂 (フロア)	5	52	57
	静養室	0	0	0
摂 取 方 法	箸	5	48	53
	(内部分 介助)	0	0	0
	スプーン・ フォーク	3	12	15
	(内部分 介助)	0	2	2
	全介助	0	1	1
	胃瘻	0	0	0
形 態	米飯・常菜	3	34	37
	米飯・ 一口大	2	13	15
	粥・常菜	0	5	5
	米飯・刻み	0	0	0
	ムース	0	0	0

7 入浴の状況

入浴希望		男	女	計
入浴	希望あり (個浴)	5	42	47
	希望なし	0	10	10
入浴状況		男	女	計
更衣	自立	3	2	5
	一部介助	2	50	52
	全介助	0	0	0
洗身	自立	3	3	6
	一部介助	2	49	51
	全介助	0	0	0

令和7年度 月別デイサービス利用状況について

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期 合計
開所日数		26	27	25	27	26	26	157
月末登録者数		49	50	49	48	49	49	294
新規利用登録数		3	1	4	0	1	1	10
延べ利用者数		392	399	370	413	392	355	2, 321
一日平均利用者数		11. 9	11. 5	12. 3	13. 1	13. 0	14. 2	14. 8
稼働率		60. 3%	59. 1%	59. 2%	61. 2%	60. 3%	54. 6%	59. 1%
延べ 利用者 数	事業対象者 要支援 1	5	4	4	12	21	9	55
	要支援 2	15	15	11	13	60	11	125
	要介護 1	87	86	102	69	111	72	527
	要介護 2	88	74	69	112	124	102	569
	要介護 3	141	152	134	156	61	123	767
	要介護 4	56	68	50	51	15	48	288
	要介護 5	0	0	0	0	0	15	15
	送迎	784	796	738	824	780	758	4, 680
	食事	392	399	370	413	392	380	2, 346
	入浴（個浴）	329	313	303	322	318	305	1, 890

	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	下半期 合計	年度 合計
開所日数	27	25	25	24	24	26	151	308
月末登録者数	50	53	57	55	57	55	327	621
新規利用登録数	3	3	4	4	3	3	20	30
延べ利用者数	394	404	403	402	412	470	2,485	4,806
一日平均利用者数	14.6	15.5	15.7	15.8	15.4	15.2	16.5	15.6
稼働率	58.4%	64.6%	64.5%	67.0%	68.7%	72.3%	65.9%	62.4%
延べ 利用 者 数	事業対象者 要支援 1	9	8	8	10	21	64	119
	要支援 2	13	11	11	11	16	19	206
	要介護 1	91	107	133	144	137	146	1,285
	要介護 2	89	103	114	119	128	139	1,261
	要介護 3	129	85	84	78	81	94	1,318
	要介護 4	53	54	49	42	40	51	289
	要介護 5	21	8	4	0	0	0	33
	送迎	754	750	806	800	864	937	4,911
	食事	394	376	403	402	412	470	2,457
	入浴（個浴）	318	306	337	317	322	357	1,957

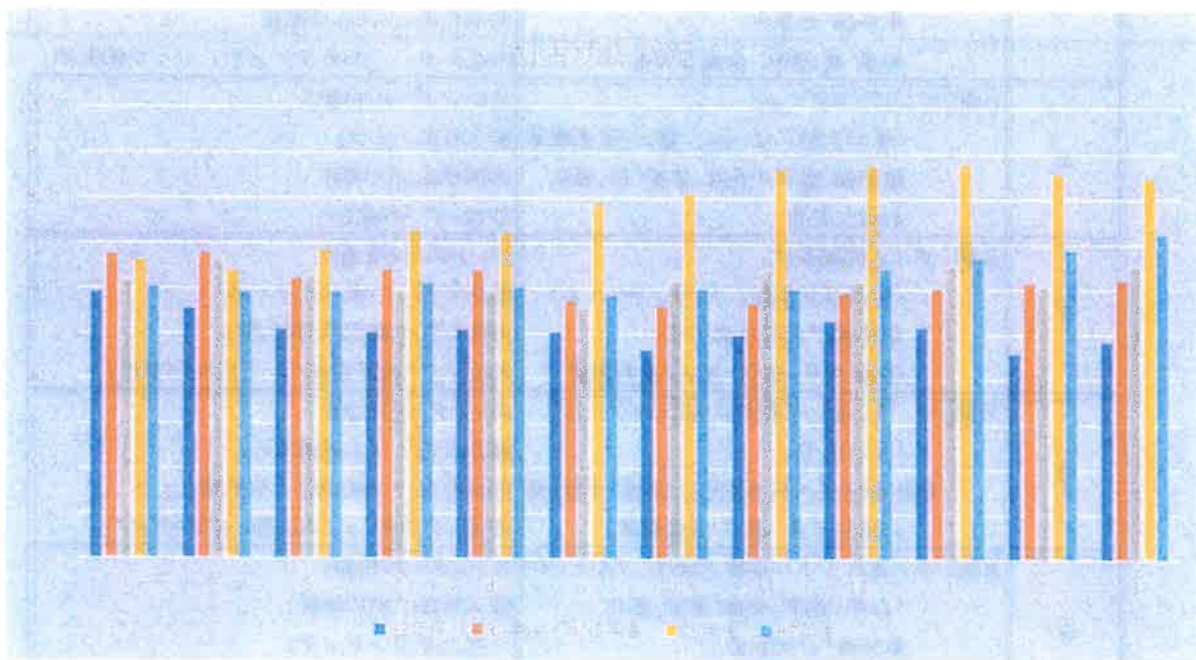
令和7年度 主な行事・活動について

月	行事・活動	月内制作活動
4	月間レク:「桜を探せ」ゲーム 「キックゲート」 懐メロ音楽鑑賞 歌体操「花」 体操「下肢」強化 お誕生日会	カレンダーの色塗り 個人作品:「こいのぼり」作り 共同作品:新緑の壁画 「春の寄せ植え」「お花見」「いちご狩り」
5	月間レク:「春の嵐」 懐メロ音楽鑑賞 「キックでコロコロ」 歌体操「茶摘み」 体操「肩」強化 お誕生日会	カレンダーの色塗り 個人作品:「あじさい」 共同作品:さくらんぼ壁画 外出レク:「お外でランチ」「バラ園見学」
6	月間レク:「ビンゴゲーム」 「明日天気にな〜れ」 懐メロ音楽鑑賞 歌体操「瀬戸の花嫁」体操「指」強化 お誕生日会	カレンダーの色塗り 個人作品:「七夕」 共同作品:七夕飾り 外出レク:「和食さと」
7	月間レク:「人間輪投げ」 「蹴飛ばせ風船」「バランスゲーム」 歌体操「われは海の子」 体操「背中」強化 懐メロ音楽鑑賞	カレンダーの色塗り 個人作品:「夏のモビール」 共同作品:「納涼祭・吹き流し」 外出レク:「金笛醤油パーク」「スイカ割り」
8	月間レク:「引っ張って取れカウボーイゲーム」 「カーリング」 歌体操「かもめの水兵さん」体操「下肢」強化 お誕生日会 懐メロ音楽鑑賞	カレンダーの色塗り 個人作品:「お地藏さん」 共同作品:「納涼祭・吹き流し」 外出レク:「カフェ」「和太鼓 ボランティア」
9	月間レク:「渡れ!!一本橋」「飛ばしてキャッチ」 「お祭り週間」体操「背部」強化 歌体操「月光仮面」 お誕生日会 懐メロ音楽鑑賞	カレンダーの色塗り 個人作品:「秋の味覚」 「尺八ボランティア」 クッキングレク「焼きそば・フランク・かき氷」
10	月間レク:「飛ばしてキャッチ」 「ピラミッドくずし」 歌体操「夕焼け小焼け」体操「足」強化 お誕生日会 懐メロ音楽鑑賞	カレンダー塗り絵 個人作品:「秋の風景」 共同作品:「秋の壁画(柿)」 「秋の大運動会」
11	月間レク:「ペットボトル立て」 「狙って踏んで1・2・3」 歌体操「お猿のかごや」懐メロ音楽鑑賞 体操「肩」強化 お誕生日会	カレンダー塗り絵 個人作品:「雪だるま」 共同作品:クリスマスツリー飾り付け 共同作品:「椿」壁画 外出レク:「喜多院・菊祭り」
12	月間レク:「クリスマス週間・イベント」 「あつめてパッチン」コロコロボール」 歌体操「ズンドコ節」体操「太もも」強化 お誕生日会 懐メロ音楽鑑賞	カレンダー塗り絵 「マジック ボランティア」 個人作品「タペストリー」 クリスマス12/24特別ケーキ クリスマス会「ハンドベル」
1	月間レク:「書初め」「紅白かるた取り」 初詣「蓮馨寺」「キックカーリング」 歌体操「富士の山」体操「指」強化 お誕生日会 懐メロ音楽鑑賞	カレンダー塗り絵 個人作品:「干支の置物」 共同作品:「絵馬作り」 壁画「正月飾り」
2	月間レク:「一日限りの豆まきイベント」 「エアホッケー」「風船とばし」 歌体操「銀色の道」体操「お手玉」強化 お誕生日会 懐メロ音楽鑑賞	カレンダー塗り絵 個人作品:「ひな人形」 共同作品:「お雛様七段飾り」 クッキングレク「バレンタイン(フルーツロール)」
3	月間レク:「弾んでポンポンゲーム」「ビーンズパッ 歌体操「春よ来い」「ひっくり返し競争」 体操「首」強化 お誕生日会 懐メロ音楽鑑賞	カレンダー塗り絵 個人作品:「春の壁飾り」 共同作品:「桜の壁画」 外出レク:「お花見」

< デイサービス >

I 利用稼働状況

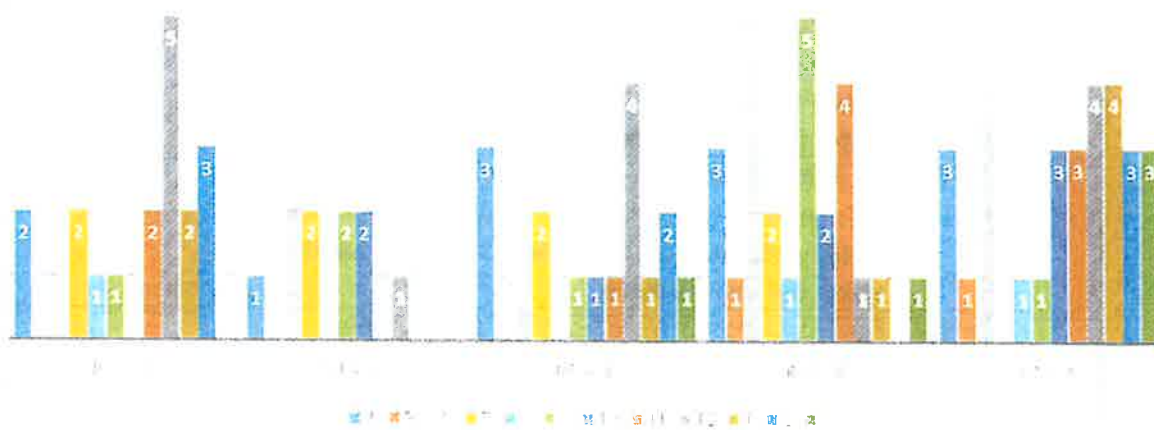
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間平均
R3年度	59%	55%	51%	50%	51%	50%	47%	50%	53%	52%	46%	48%	51%
R4年度	67%	68%	62%	64%	64%	57%	56%	57%	59%	60%	61%	62%	61%
R5年度	62%	66%	63%	60%	59%	56%	62%	64%	62%	65%	61%	65%	62%
R6年度	66%	64%	68%	73%	72%	79%	81%	86%	87%	88%	85%	85%	78%
R7年度	60%	59%	59%	61%	60%	59%	60%	60%	65%	67%	69%	72%	63%



II 新規利用者数

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間合計
R3年度	2	0	0	2	1	1	0	2	5	2	3	0	18
R4年度	1	0	3	2	0	2	2	0	1	0	0	0	11
R5年度	3	0	1	2	0	1	1	1	4	1	2	1	17
R6年度	3	1	5	2	1	5	2	4	1	1	0	1	26
R7年度	3	1	4	0	1	1	3	3	4	4	3	3	30

新規利用者数



IV 居宅介護支援事業

令和7年度の新規依頼は、支援が困難なケースや終末期の方も例年から比べると増えた状況であった。本人、家族の意向を踏まえ、医療との連携も図る事が出来た。引き続き、増収に向けても必要な事は、包括支援センター等から求められた新規依頼を素早く受けていく必要がある。どのようなケースにも対応出来るように、引き続き介護保険外の制度も含めて勉強し、受け入れる幅を広げていく事を目指す。

令和7年度後期 居宅介護支援センター事業報告書

	新規 契約者数	解約者数 合計	(理由)	契約者 総数	ケアプラン 作成件数	予防プラン 作成件数	給付管理 (介護・予防)	訪問 (件)	電話調整等 (件)	認定調査 (件)
4月	6	1	死亡 1	125	104	18	¥1,867,445 前年比+¥824,523	454	203	3
5月	1	4	死亡 4	122	103	20	¥1,846,983 前年比+¥687,251	196	402	2
6月	13	3	死亡 2 特養入所 1	132	110	28	¥2,011,209 前年比+¥749,272	234	485	2
7月	11	4	死亡 2 他県サ高住 1	139	110	31	¥2,014,920 前年比+¥752,983	237	466	1
8月	3	3	死亡 2 介護医療院 1	139	105	31	¥1,919,716 前年比+¥583,924	205	436	0
9月	3	4	死亡 1 在宅復帰なし 1 在宅ホスピス 1 療養病院 1	138	103	31	¥1,795,147 前年比+¥402,795	194	379	2
10月	1	3	特養入所 1 老健入所 1 介護医療院 1	136	102	30	¥1,633,663 前年比+¥71,339	198	369	2
11月	0	2	特養入所 1 有料老人ホーム 1	134	107	27	¥1,698,790 前年比+¥206,806	176	378	0
12月	4	6	死亡 3 移管 1 特養入所 1 グループホーム 1	132	107	28	¥1,708,892 前年比+¥161,687	215	438	2
1月	1	2	死亡 1 老健入所 1	131	100	28	¥1,581,375 前年比+¥76,302	219	416	2
2月	3	1	死亡 1	133	90	26	¥1,422,552 前年比+¥274,877	201	376	3
3月	1	1	死亡 1	133	102	28	¥1,644,576 前年比+¥169,140	201	401	3
合計	47	34		1594	1243	326	¥21,145,268 前年比+¥411,7614	2730	4749	22

【総括】

令和7年9月に特定事業所加算がⅢへ変更となった。今後、再度Ⅱを取得し維持出来るようにしていく事が課題。入職者の状況（未経験、経験者）に応じたフォロー体制を整えて定着するようにしていきたい。包括支援センター等からの信頼を確実にして新規依頼を増やしていく為にも、今の状況に満足する事なく介護支援専門員として質を高めていく事も重要課題。増収にあたっては担当する利用者の動向を見極めながら、随時新規依頼を受けていく事で件数減少を防ぎ、安定した件数が維持出来るように目指していきたい。

令和7年度
事業報告書

社会福祉法人 潤 青 会
介護老人福祉施設 こもれびの丘

施設の運営方針

入居者の在宅での生活を尊重するとともに、一人ひとりの個性・特性を把握し、家庭的な雰囲気の中で安心して生活ができるように支援した。

常に入居者の人権を擁護し、思いやりや労わりの心を持って入居者や家族に接し、入居者の有する能力に応じた自立した日常生活を営むことができるよう機能訓練や療養上の支援を行ってきた。

また、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行い、市町村・老人福祉を増進することを目的とし、教育機関をはじめ、保健医療サービス及び社会福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めた。

I 特別養護老人ホーム事業（介護老人福祉施設事業）

1. 介護関係部門

（1）施設稼働状況並びに入退所状況（別表1～6）

入退所者数は、新規入所者数が29名、退所者数が26名。

稼働率は98.9%であった。

（2）コロナ感染状況

年度を通して、集団感染が発生することなく稼働率が大きく下がることがなかったが、R8/1/23～2/12 コロナ感染者が入居者18名、職員3名発生した。

（3）地域交流活動

前年に引き続き、新型コロナウイルス感染防止の為、オレンジカフェは中止した。

又、ボランティアの受け入れも中止した。

（4）行事報告（別表7）

9月の敬老会では、お祝い対象者の方に賞状と記念品を授与。各ユニットで催し物を行い、楽しく過ごすことができた。

10月秋祭り実施。ご家族様も来園いただき、屋上でアトラクションや模擬店を出店して行った。

（5）面会状況

コロナ感染状況に応じて面会を臨機応変に実施する。

（6）余暇活動

各ユニットが事業計画に沿った季節感を取り入れた活動を行い、生活の中での潤いを感じられるように心がけた。（各ユニットにおける調理レク、季節行事レク等）

（7）入所検討委員会（別表8）

入所待機者の優先順位を客観的に判断・決定する為、毎月1回、入所検討委員会を開催している。本委員会は、入所申込者の要介護度、認知症による不適応行動、年齢、家族等の状況（年齢、障害、疾病、育児や就労の状況等）、住所地、待機期間等を総合的に勘案して入所の順位を決定している。

なお、令和8年3月31日現在の入所待機者は35名。

(8) 身体拘束廃止検討委員会

身体拘束を行っている入居者の身体拘束廃止に向けての代替ケアの検討や、やむを得ないと思われる場合の対応策等を検討確認する場として定期的に会議を開催した。
なお、現在、こもれびの丘において身体拘束を行っている入居者は0名である。

(9) 事故防止検討委員会

入居者に安全で継続的な質の高い支援を提供するために、発生した事故の原因を究明するとともに再発防止のための対策を検討確認した。また、事故を未然に防止するため、インシデント、ヒヤリ・ハットの報告をもとに内容を分析し、事故防止策やトラブルの回避策などの徹底を図った。

(10) 防災委員会（BCP関係）

入居者の生命と安全を守るために防災委員会を毎月開催した。
又、6月には、火災を想定した日中総合訓練を行ない、12月にも火災を想定した夜間総合訓練を実施した。3月にBCPの研修・訓練を行った。

(11) 感染症・褥瘡予防対策委員会

世間の新型コロナの感染動向から始まり、施設内での感染状況の説明を毎月実施。
施設内での抗原検査を使った検査への実施方法について説明した。

又、看護師を中心に褥瘡、感染症、食中毒等に対する予防方法や対処法について理解を深めそれを各部署に持ち帰り、周知徹底に努めた。

(12) 実習生関係

- ・大原学園からの依頼により介護福祉士を目指す実習生を受入れ、2名の採用が決まった。
- ・船橋国際福祉専門学校の実習生を受入れ、2名の採用が決まった。

(13) 理髪関係

感染対策を徹底したうえで、理髪業者1社が来所し、希望者に対して理容サービスを提供した。

2. 医務部門報告（別表10）

入居者の健康管理と異常の早期発見・早期対応を目標に日々ユニットをまわり観察や処置を行った。血圧・脈拍・体温測定等のバイタルチェックは毎朝実施し、必要時は午後も測定した。体重測定は月1回実施し、全身状態の把握に努めた。

嘱託医が毎週水曜日に各ユニットを巡回し、入居者の健康・疾病の確認・管理を行った。入居者は毎月1回の診察と内服薬の処方を受けた。

体調不良者については随時、診察を受け、嘱託医の指示により、必要に応じて受診した。容体が急変した時には嘱託医に速やかに連絡を行い、紹介状を持参し搬送した。

介護職員と連携し入居者の状況の確認及び救急時の対応等を話し合い、共通認識を図った。また、週2回の訪問歯科の訪問診療を受け、入居者の利便性を図った。

入居者の状況及び利用日数・稼働状況（毎月末）

（別表 1）

	R7/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R8/1	2	3
計	118	119	120	120	120	123	123	124	120	121	122	123
男	30	89	29	29	30	31	33	34	34	34	35	35
女	88	30	91	91	90	92	90	90	86	87	87	88
新規入所者数	2	1	2	2	3	2	6	4	1	1	2	3
退所者数	0	1	2	0	5	3	3	5	0	1	2	4
延入所日数(A)	3,600	3,720	3,600	3,720	3,720	3,600	3,720	3,600	3,720	3,720	3,360	3,720
延利用日数(B)	3,489	3,672	3,548	3,708	3,652	3,547	3,646	3,582	3,710	3,720	3,343	3,690
稼働率(%) (B/A)	96.9%	98.7%	98.6%	99.7%	98.2%	98.5%	98.0%	99.5%	99.7%	100.0%	99.5%	99.2%

年間延入所日数合計 (A) 43,800 日 (365日×120人) 令和7年4月～令和8年3月

年間延利用日数合計 (B) 43,307 日

平均稼働率(%) B/A 98.9%

入所者の平均年齢の推移(毎月末現在)

（別表 2）

	R7/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R8/1	2	3
男	88.9	89.0	89.2	89.9	89.3	89.2	87.8	87.8	87.5	87.5	87.8	87.9
女	90.0	90.0	90.1	89.8	90.0	90.0	90.1	90.0	89.6	89.6	89.8	89.9
平均年齢	89.8	89.8	89.9	89.8	89.8	89.8	89.5	89.4	89.0	89.0	89.2	89.3

要介護度別入所者数（毎月末現在）

（別表 3）

	R7/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R8/1	2	3
計	118	118	118	120	118	117	120	119	120	120	120	119
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	7
要介護3	50	49	51	51	50	50	51	52	52	52	53	52
要介護4	41	41	39	42	42	40	41	39	40	41	41	39
要介護5	21	22	22	21	20	21	22	22	22	21	20	21
平均介護度	3.7	3.7	3.7	3.7	3.6	3.6	3.7	3.6	3.7	3.6	3.6	3.6

在所期間別入所者数

（別表 4）

	合計	1年未満	1～2	3～4	5～	平均在所期間(ヶ月)
合計	119	16	44	33	26	40.7ヶ月
男	31	6	12	7	6	35.5ヶ月
女	88	10	32	26	20	42.5ヶ月

入所者の身体状況 (別表 5)

	計	自立	一部介助	全介助
食 事	119	77	19	23
排 泄	119	6	54	59
移 動	119	13	35	71
着脱衣	119	3	55	53
入 浴	一般浴	11	機械浴	108

保険者（市区町村）別入所者数 (別表 6)

	さいたま市	川口市	その他	計
男	27	1	4	32
女	69	3	15	87
計	96	4	19	119

施設の主な行事 (別表 7)

月	行 事 名	備 考
4	春の公園散策	
5	ユニット対抗スポーツ大会	
6	カラオケ喫茶	
7	七夕	
8	手持ち花火	各フロア毎
9	敬老会	賞状と記念品
10	ハロウィンイベント	
11	秋祭り	
12	クリスマス会	
1	新年会	
2	節分	
3	お花見ドライブ	

待機者の状況

市区町村別待機者

令和8年3月31日現在 (別表 8)

	合計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
合計	35	0	1	19	0	0
さいたま市	22	0	1	16	4	1
川口市	0	0	0	0	0	0
草加市	0	0	0	0	0	0
県外	3	0	0	3	0	0

※ 要介護度不明者 10名 (保険者 さいたま市)

こもれびの丘入所者一日の流れ（標準例）（別表 9）

4：00～	巡回・体位交換
6：00～	巡回・体位交換
7：00～	起床介助（着替え、整容等）
7：40～	朝食・与薬
	口腔ケア（朝食後）
9：30～	個別活動
10：00～	水分補給
12：00～	昼食・与薬
	口腔ケア（昼食後）
	個別活動・余暇活動
15：00～	おやつ
	個別活動
18：00～	夕食・与薬
	口腔ケア（夕食後）
20：00～	就寝介助・就寝薬与薬
21：00～	水分補給
22：00～	消灯・巡回
0：00～	巡回・体位交換
2：00～	巡回・体位交換

※排泄介助は適時行う

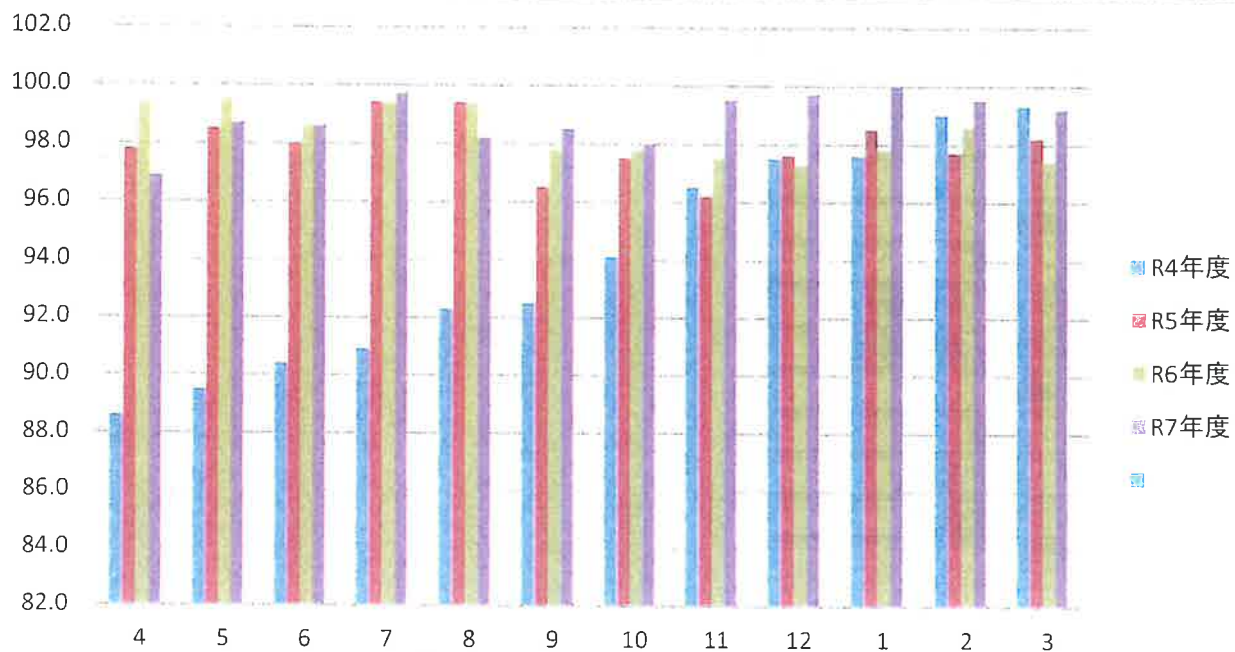
医務課事業報告（別表 10）

年／月	入院者数			回診者数			外来受診者数		
	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
R7/4	0	1	1	51	144	195	7	37	44
5	2	2	4	32	125	157	8	39	47
6	0	0	0	37	124	161	8	31	39
7	1	2	3	39	118	157	9	38	47
8	2	7	9	38	114	152	4	23	27
9	0	2	2	44	115	159	6	31	37
10	0	2	2	48	150	198	10	23	33
11	2	0	2	48	110	158	4	24	28
12	2	2	4	35	125	160	9	22	31
R8/1	1	4	5	50	11	61	16	40	56
2	1	1	2	34	85	119	8	35	43
3	2	3	5	48	107	155	10	35	45
合 計	13	26	39	504	1,328	1,832	99	378	477

<特養>

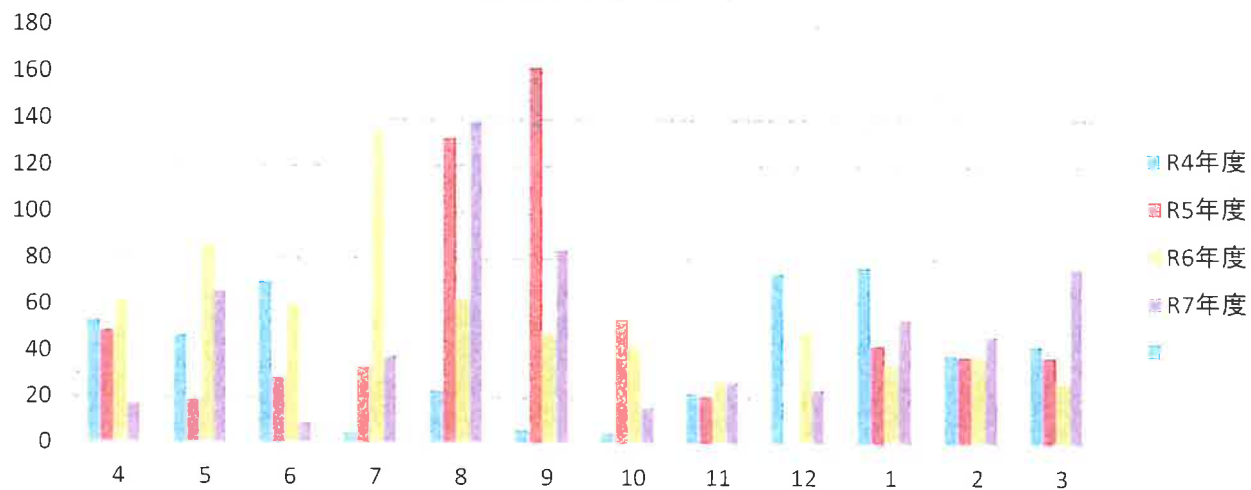
I 入所者稼働状況

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間平均
R4年度	88.6	89.5	90.4	90.9	92.3	92.5	94.1	96.5	97.5	97.6	99.0	99.3	94.0
R5年度	97.8	98.5	98.0	99.4	99.4	96.5	97.5	96.2	97.6	98.5	97.7	98.2	97.9
R6年度	99.4	99.5	98.6	99.4	99.4	97.8	97.8	97.5	97.3	97.8	98.6	97.4	98.4
R7年度	96.9	98.7	98.6	99.7	98.2	98.5	98.0	99.5	99.7	100.0	99.5	99.2	98.9



II 入院日数

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
R4年度	53	47	70	5	23	6	5	22	74	77	39	43	464
R5年度	49	19	29	33	132	162	54	21	0	43	38	38	618
R6年度	62	86	60	135	63	48	43	28	49	35	38	27	674
R7年度	17	66	9	38	139	84	16	27	24	54	47	76	597
													0



令和7年度こもれびの丘栄養課部門報告

「より良い食事サービス提供」を行うため、普段の食事提供から見直しを行いました。
盛り付けの見直しや食事提供方法の見直しを行い、出来たてのご飯や汁物の提供も開始しました。
また行事食ではユニット調理やバイキングなど職員と入居者様が一緒になって楽しむことを心がけて取り組みました。

～具体的な取り組み～

①ユニット調理

10月には「ハンバーグ」、2月には昨年も好評であった「おでん」を提供しました。

ハンバーグは入居者の目の前で焼き、出来立てのハンバーグにご自分で選んだソースをかけて召し上がっていた
だき、大変喜ばれていました。おでんは7種類の具材を用意し、食べたい物を入居者様自身に選んでいただきました。
バイキング形式でしたが、皆様おかわりをして楽しまれていました。



②バイキング

おやつバイキングは毎回好評のため、今年度は回数を増やしました。6月と3月に「おやつバイキング」を実施し、
12月には「クリスマスケーキバイキング」を行いました。皆様真剣におやつを選ばれ、笑顔で召し上がっていました。
おかわりをする方も多く、楽しいおやつ時間を提供することが出来ました。



③その他

普段の食事でも季節を感じていただけるような食事提供を心掛けて行いました。

4月はお花見献立、5月は端午の節句、選択食には旬のかつおも提供しました。7月は七夕献立でそうめんを提供
し、8月はおやつにアイスクリームの提供も行いました。また秋にはお月見献立や秋刀魚の提供を行い、食事から
季節を感じていただけるよう取り組みました。



《 食数集計 年度別推移 》

(別表11)

(単位:食)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
特 養	158,576	163,798	164,803	165,327
ショートステイ	21,793	22,590	22,217	20,714
デイサービス	10,946	11,374	10,717	10,587
職 員 食	5,714	7,348	7,131	8,359
計	197,029	205,110	204,868	204,987

《月間食数種別表》

(別表12)

(令和7年)

(単位:食)

	特養	ショートステイ	デイサービス	職 員	お客様	ご家族様	ボランティア	実習生
4月	13,541	1,680	783	653	-	-	-	-
5月	13,631	1,523	860	745	-	-	-	-
6月	13,427	1,615	844	699	-	-	-	-
7月	14,232	1,558	889	735	-	-	-	-
8月	13,612	1,734	831	753	-	-	-	-
9月	13,409	1,538	773	730	-	-	-	-
10月	14,052	1,618	938	710	-	-	-	-
11月	13,786	1,612	861	577	-	-	-	-
12月	14,313	1,873	927	659	-	-	-	-
1月	14,396	2,045	952	609	-	-	-	-
2月	12,907	1,907	953	513	-	-	-	-
3月	14,021	2,011	976	970	6	-	-	-
計	165,327	20,714	10,587	8,353	6	0	0	0

Ⅱ、 短期入所生活介護

ショートステイ事業の令和7年度稼働率は77.5%となった。

昨年と比較して減少した月もあるが、ロング利用者を積極的に獲得したことが稼働率の上昇に寄与している。

ショートステイの利用にあたっては、利用者の身体及び精神の状態把握を目的として、生活相談員・看護師が利用者の実態調査を実施し、在宅における生活を維持できるようなサービス提供に努めた。

ショートステイ利用実績（月別）

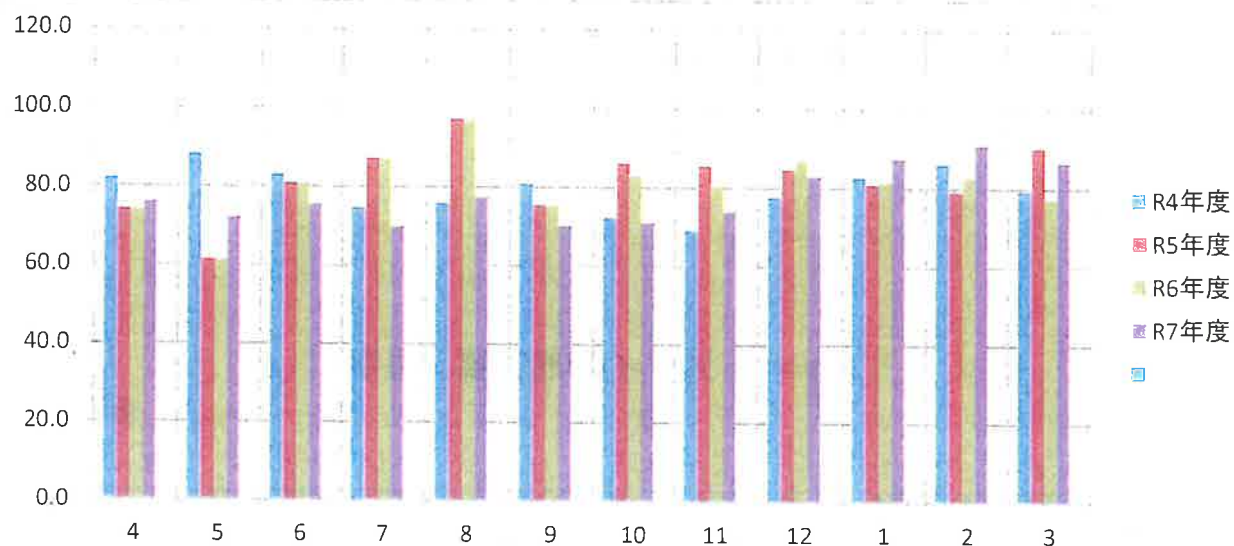
令和7年度報告

		計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
延べ利用者数	計	5,652	456	426	451	433	480	421	440	444	514	542	509	536
	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	450	33	40	32	44	73	46	29	22	35	30	18	48
	要介護2	930	58	80	53	58	52	98	96	99	92	91	73	80
	要介護3	2,290	221	141	188	176	198	176	152	162	190	227	228	231
	要介護4	1,413	117	128	107	64	61	54	110	124	171	161	169	147
	要介護5	569	27	37	71	91	96	47	53	37	26	33	21	30
送迎回数（往復）		1,446	144	98	151	145	143	114	115	111	112	97	100	116
稼働率（%）		77.5	76.0	68.7	75.2	69.8	77.4	70.2	71.0	74.0	82.9	87.4	90.9	86.5
日帰り利用数														

<ショートステイ>

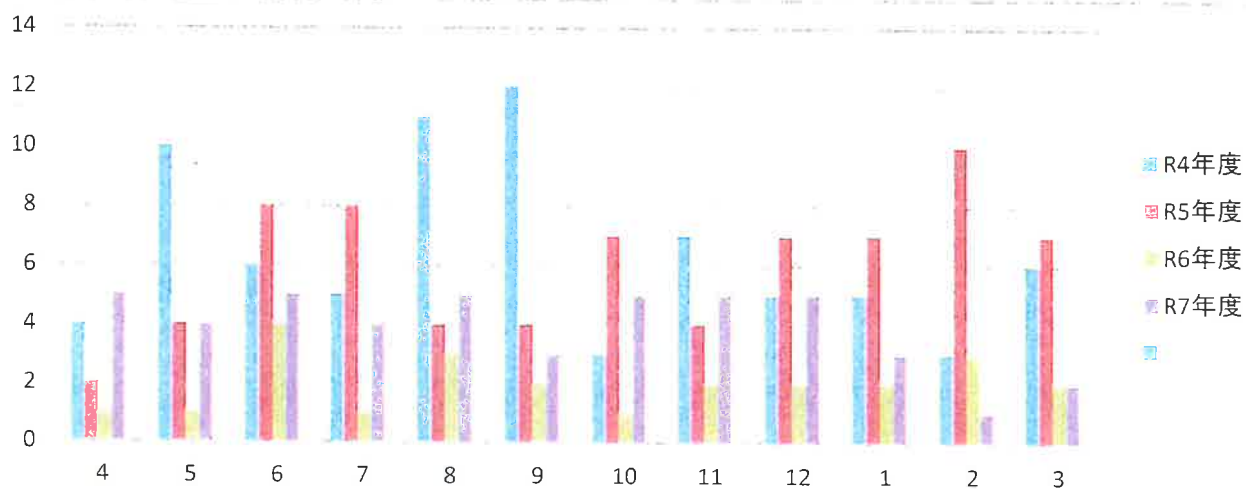
I 入所者稼働状況

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間平均
R4年度	82.0	88.2	83.0	74.7	75.8	80.8	72.3	69.2	77.7	82.7	86.1	79.5	79.3
R5年度	74.2	61.3	80.8	87.1	97.1	75.5	86.1	85.5	84.7	80.8	79.1	90.3	81.9
R6年度	74.2	61.3	80.8	87.1	97.1	75.5	83.1	80.5	87.1	81.5	82.9	77.4	80.7
R7年度	76.0	72.1	75.5	69.8	77.4	70.2	71.0	74.0	82.9	87.4	90.9	86.5	77.8



II 新規利用者数

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間合計
R4年度	4	10	6	5	11	12	3	7	5	5	3	6	77
R5年度	2	4	8	8	4	4	7	4	7	7	10	7	72
R6年度	1	1	4	1	3	2	1	2	2	2	3	2	24
R7年度	5	4	5	4	5	3	5	5	5	3	1	2	47
													0



Ⅲ、通所介護

事業開設から10年を経過し、近隣の居宅介護支援事業所・地域包括支援センター等と関係ができた新規利用者の紹介をいただけるようになり登録数も増えてきました。令和7年度はご利用者様一人ひとりのニーズに応じた個別対応を心がけ、心身機能の維持・向上に向け努めてまいりました。今後も信頼される事業所運営を目指し、サービスの質の向上と安全管理の徹底に努めてまいります。

1. 利用者登録数(令和8年3月31日現在)

計 55名 (男 19 名 女 36 名)

2. 利用者年齢状況

年齢	男	女	計
95歳以上	2	2	4
90～94歳	3	10	13
85～89歳	10	11	21
80～84歳	2	8	10
75～79歳	1	3	4
70～74歳	0	2	2
65～69歳	0	0	0
64歳以下	1	0	1
合計	19	36	55
平均年齢	85.4	86.7	86.2

5. 排泄の状況

排泄状況	男	女	計
自立	4	10	14
声かけ見守り	3	8	11
リハパン・パット	10	16	26
オムツ・パット	0	2	2
自己導尿	1	0	1
バルーン	1	0	1
合計	19	36	55

3. 要介護度

介護度	男	女	計
要介護5	0	1	1
要介護4	3	3	6
要介護3	4	7	11
要介護2	6	15	21
要介護1	6	8	14
要支援2	0	1	1
要支援1	0	1	1
合計	19	36	55

介護度平均	2.1	2	2
-------	-----	---	---

6. 食事の状況

食事状況		男	女	計
場所	食堂(フロア)	19	36	55
	静養室	0	0	0
摂取方法	箸	19	33	52
	(内部分介助)	0	0	0
	スプーン・フォーク	1	10	11
	(内部分介助)	0	2	2
	全介助	1	0	1
	胃瘻	0	0	0
形態	米飯・常菜	12	15	27
	米飯・一口大	6	11	17
	粥・一口大	1	6	7
	粥・刻み	0	1	1
	ミキサー	0	0	0

4. 移動の状況

移動状況		男	女	計
独歩・杖	自立	7	8	15
	見守り	3	12	15
	一部介助	6	10	16
歩行器	見守り	0	0	0
	一部介助	2	1	3
車イス介助		1	5	6
合計		19	33	55

7. 入浴の状況

入浴希望		男	女	計
入浴	希望あり(個浴)	16	31	47
	希望なし	3	5	8
入浴状況		男	女	計
更衣	自立	5	12	17
	一部介助	10	16	26
	全介助	1	3	4
洗身	自立	5	12	17
	一部介助	10	17	27
	全介助	1	2	3

令和7年度 月別サービス利用状況について

NO. 2

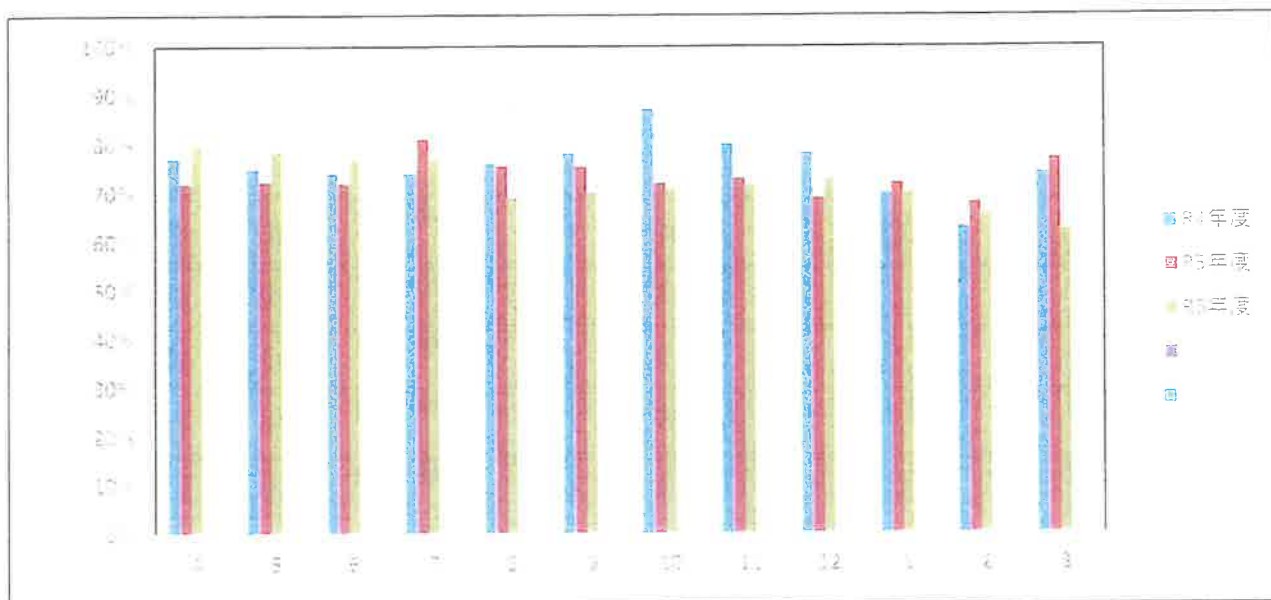
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期 合計	
開所日数	26	27	25	27	26	26	157	
月末登録者数	52	48	47	49	51	50	297	
新規利用登録数	4	1	2	3	3	2	15	
延べ利用者数	409	457	422	452	425	461	2626	
一日平均利用者数	15.7	16.9	16.8	16.7	16.3	17.7	16.7	
稼働率	62.9	67.7	67.6	66.9	65.3	70.9	66.8	
延べ利用者数	要支援1	5	4	4	5	2	4	24
	要支援2	13	13	10	14	10	13	19
	要介護1	70	82	80	102	90	104	528
	要介護2	215	229	215	235	247	259	1400
	要介護3	68	85	67	56	37	35	348
	要介護4	30	35	37	31	31	37	201
	要介護5	8	9	9	9	8	9	52
	送迎	812	910	839	900	847	919	5227
	食事	409	457	422	452	425	461	2626
入浴(個浴)	394	337	296	357	332	323	2039	
入浴(機械浴)	16	14	20	20	20	13	93	

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期 合計	7年度 合計
	27	25	25	24	24	26	151	308
	47	55	56	57	58	59	338	635
	0	7	3	3	2	2	17	32
	469	443	477	476	481	503	2849	5475
	17.3	17.7	19.1	19.8	20	19.3	18.8	17.75
	69.4	70.8	76.3	79.3	80.1	77.3	75.5	71.1
	5	4	4	6	8	4	24	49
	14	12	12	4	3	3	18	218
	116	120	116	124	150	124	14	1215
	254	223	218	219	211	235	1320	2502
	34	43	74	77	83	104	446	934
	37	34	46	39	20	25	148	353
	9	7	7	7	6	8	66	139
	935	884	948	946	961	1004	5678	10905
	469	443	477	476	481	503	2849	5475
	346	318	355	323	306	325	1973	4012
	17	18	11	20	20	19	95	185

<デイサービス>

I 利用稼働状況

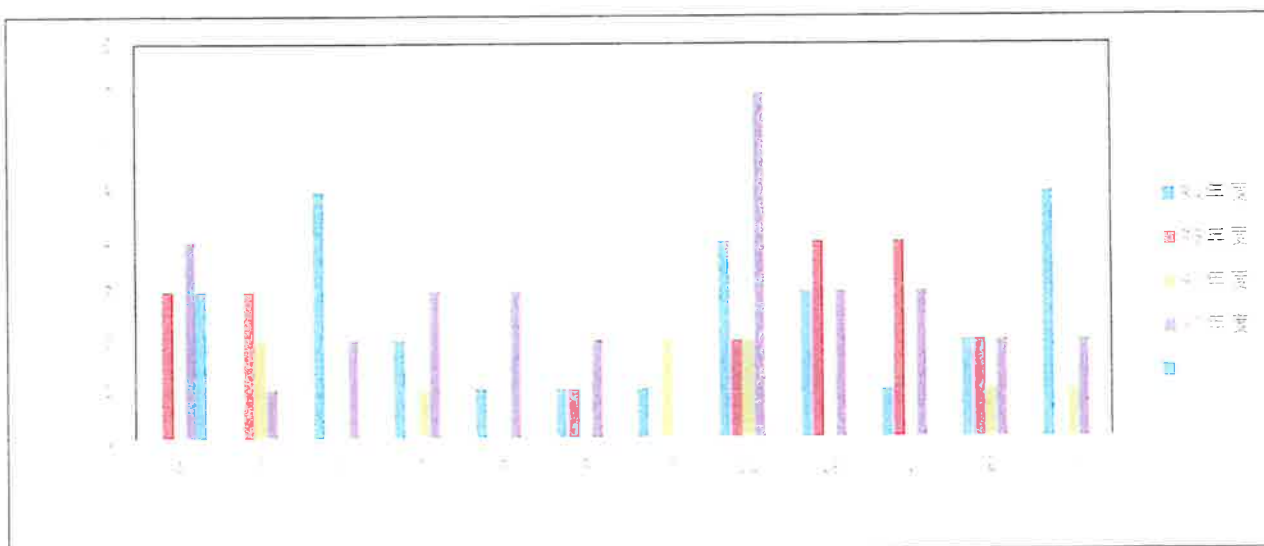
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間平均
R4年度	77%	75%	74%	74%	76%	78%	87%	80%	78%	70%	63%	74%	76%
R5年度	72%	72%	72%	81%	76%	75%	72%	73%	69%	72%	68%	77%	73%
R6年度	80%	79%	77%	77%	69%	70%	71%	72%	73%	70%	66%	62%	72%
R7年度	63%	68%	68%	68%	65%	71%	70%	71%	77%	79%	81%	78%	71%



II 新規利用者数

68

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間合計
R4年度	0	0	5	2	1	1	1	4	3	1	2	5	25
R5年度	3	3	0	0	0	1	0	2	4	4	2	0	19
R6年度	0	2	0	1	0	0	2	2	0	0	1	1	9
R7年度	4	1	2	3	3	2	0	7	3	3	2	2	32
	3												3



IV 居宅介護支援事業

利用者受け入れは、地域包括支援センターからの相談と利用者からの直接利用申し込みがほとんど。

介護収益の安定のため、今後も関係機関との連携、利用者様との信頼を確立し続けていきたい。
又、職員については、ダイバーシティによる個性と能力が発揮できるプラン作りができるよう、事業所内外での研修や情報共有を行うことで、介護支援専門員の業務の質を向上、自己研鑽に努めたい。

令和7年度 居宅介護支援センター事業報告書

	新規 契約者数	解約者数 合計	(理由)	契約者 総数	ケアプラン 作成件数	予防プラン 作成件数	給付管理 (介護・予防)	訪問 (件)	電話調整等 (件)	認定調査 (件)
4月	14	1	サービス必要なし	118	98	14	¥1,634,852 ¥63,818.0	125	140	8
5月	3	2	①入院②入所 (他施設)	118	102	15	¥1,698,233 ¥61,560.0	120	130	3
6月	5	6	①通所②入所 (こもれび)	108	105	14	¥1,832,376 ¥59,714.0	120	135	3
7月	3	6	①通所②入所 (こもれび)	110	110	17	¥1,907,084 ¥81,569.0	130	135	2
8月	5	3	①通所②入所 (こもれび)	111	108	17	¥1,794,984 ¥76,130.0	120	120	5
9月	5	2	①通所②入所 (こもれび)	111	113	18	¥1,832,376 ¥80,234.0	120	120	3
10月	6	2	①通所③入所 (こもれび)	115	116	17	¥1,874,387 ¥69,768.0	120	120	6
11月	3	5	①通所②入所 (こもれび)	116	109	20	¥1,813,040 ¥94,804.0	140	135	5
12月	3	3	①入所(こもれ び)	119	111	19	¥1,856,607 ¥84,338.0	135	150	10
1月	2	1	①入所(こもれ び)	120	121	20	¥2,042,960 ¥94,804.0	130	150	4
2月	6	3	①入所(こもれ び)	122	126	17	¥2,113,247 ¥69,768.0	140	160	6
3月	3	4	①入所(こもれ び)	120	121	15	¥2,018,374 ¥61,560.0	130	150	12
合計	46	38		1388	1340	203	¥22,418,520 ¥898,067.0	1530	1645	67

令和7年度
事業報告書

社会福祉法人 潤 青 会
グループホーム ときわの家

I 認知症対応型共同生活介護事業（グループホーム）

1、介護サービス提供の基本方針

（1）基本方針

「個々の尊厳を大切にしながら、地域の中で生活していただくこと」を基本理念とし、ご入居者様の意思を大切に、家庭的な環境の下、その人らしい、自由にあふれた生活の場を提供できるように施設全体でケアに取り組んだ。

（2）地域交流活動

地域の夏祭り子供会のおみこしの見学を施設前で行った。また薬剤師による「薬の話し」と題して講和をしていただき地域の方の参加を促し職員も参加した。

（3）運営推進委員会【2ヶ月毎】

運営推進会議を設置し、入居者様、7丁目自治会長、7丁目民生委員、地域包括支援センターの職員、薬剤師が参加し定期的開催している。サービス提供の内容を明らかにすることにより、事業所の透明性や地域に開かれたサービスとして外部の要望や助言を踏まえ、サービスの質の確保や向上に寄与して頂くことを目的に実施した。

（4）身体拘束廃止委員会【2ヶ月毎】

身体拘束を適正化することを目的として、身体拘束適正化検討委員会を設置し開催。新入職の職員をはじめ、全職員が研修に参加し身体拘束廃止に対する認識を持ち、「身体拘束ゼロ」を実践することができた。

（5）事故防止検討委員会【毎月】

事故防止と予防を目的として、事故防止検討委員会を設置し、毎月開催。職員の事故防止に対する意識を高め、各ユニットのヒヤリハットや事故内容を報告し再発防止に対する意識を高めるよう努めた。また、各ユニット内の環境整備の見直しを実施し、転倒予防にも努めた。

（6）感染症委員会【3ヶ月毎】

看護師を中心に、感染症等の正しい知識や予防についての勉強会や新型コロナウイルス感染予防対策の研修を実施し、職員の危機管理能力の向上に努めた。また、新型コロナウイルス、インフルエンザ感染症予防対策として、出勤時の「手洗い・うがい・手指消毒・検温」と職員マスク着用を徹底した。感染の為隔離が必要となった時にはその都度ガウンテクニック等感染予防に対する指導を行った。

（7）防災委員会【6ヶ月毎】

防火管理者と防災委員会を中心に、消防署立ち合いのもと通報・避難訓練や消火訓練・救命救急AED研修を実施した。また、定期検査や自主点検も行い、震災に対しての避難経路の把握や

災害時・水害時のハザードマップを施設内に掲示した。

現在、災害時等の緊急事態における事業継続計画（BCP）の策定に取り組んでいる。

(8) 行事委員会【毎月】

四季折々を感じられる行事を計画しユニット規模にて実行した。季節に合った食事やおやつを提供し楽しんで頂ける企画を計画した。

(9) 職員研修【毎月】

施設研修計画を立案し、オンラインにて職員全員が出席できるように研修を行い職員の質の向上に努めた。

また、外部から専門職を招き職員の知識を高めるため勉強会を開いた。

研修名	職員名	職種
法令順守・プライバシーの保護について	全職員	介護職
感染症予防及びまん延の防止について	全職員	介護職
認知症の理解とケアの視点について	全職員	介護職
身体拘束および高齢者虐待を防止について	全職員	介護職
パワーハラスメント防止について	全職員	介護職

(10) 口腔衛生管理研修【毎月】

歯科医（主治医）の指示を受けた歯科衛生士を中心に、口腔ケアの勉強会や口腔ケアに係る技術的助言及び指導を受け、安全に効果的な口腔ケアを提供することで、誤嚥性肺炎の予防や経口維持の向上に努めた。

2、事業運営

(1) 稼働率への取り組み

稼働率確保のためには、近隣の区役所（福祉課）、地域包括センター、居宅、老健、精神科病院等への営業やインターネットでの空室状況を掲載し稼働率の確保に努めた。また、早期受診、早期対応の中で健康的な生活を過ごして頂けるよう対応した。

施設稼働状況並びに入退居状況（別表 1～5）

新規入居者数：3名

退所者数：3名

平均稼働率：99.4%

(2) 認知症対応型共同生活介護計画の取り組み

ご入居者様やご家族様の意向を尊重し、入居した利用者において、本人の身体的及び精神的な状態を勘案してケアプランを立案、その有する能力に応じた自立した生活を支援することができるよう取り組んできた。

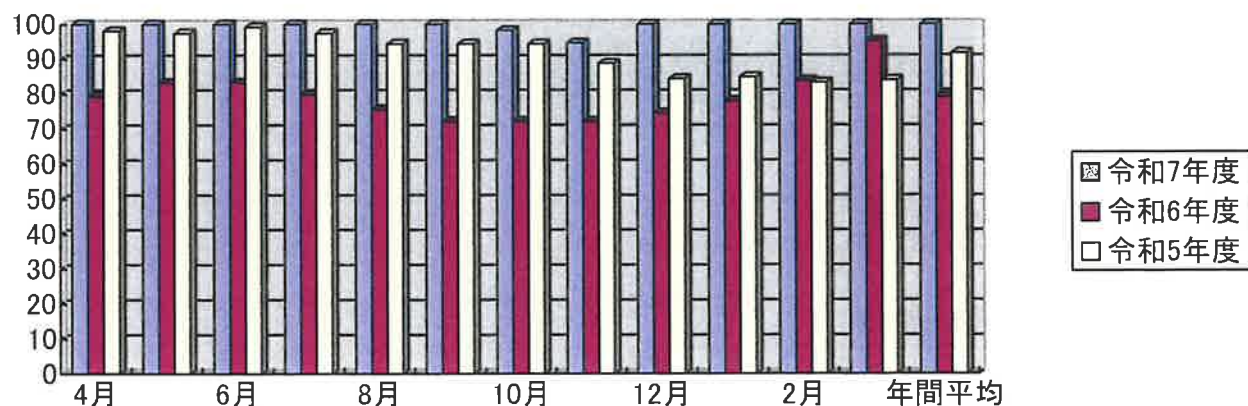
(3)「認知症ケアの標準化」への取り組み

認知症の方の個別性への気づき、根拠あるケアを実践するために、認知症介護実践者研修終了者が指導者として勉強会を開催し、職員一人ひとりが認知症についての正しい知識の理解を深めることで、より利用者様の気持ちに寄り添ったケアや関わり方ができるよう取り組んできた。

(別表 1) 施設稼働状況並びに入退居状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
男	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
女	15	15	15	15	15	15	14	15	15	15	15	15
計	18	18	18	18	18	18	17	18	18	18	18	18
新規入所者	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1
退所者数	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1
入院者数	0	0	0	1	3	1	0	0	0	1	0	0
延入所日数(A)	540	558	540	558	558	540	558	540	558	558	504	558
延利用日数(B)	540	558	540	558	558	540	548	511	558	558	504	558
稼働率 (B/A)	100	100	100	100	100	100	98.2	94.6	100	100	100	100

(別表 1) 年度別入居者稼働状況



	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年間平均
令和 7 年度	100	100	100	100	100	100	98.2	94.6	100	100	100	100	99.4
令和 6 年度	79.3	83.3	83.3	79.9	75.6	72.2	72.2	72.2	74.6	78.0	83.9	95.2	79.1
令和 5 年度	98.1	97.4	99.2	97.4	94.4	94.4	94.4	88.8	84.4	84.9	83.3	84.0	91.7

(別表 2) 要介護度別入所者数 (月別)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
要介護 1	6	6	6	5	5	5	6	6	6	6	6	6
要介護 2	2	2	2	2	3	3	3	2	2	2	2	3
要介護 3	5	5	5	5	4	4	4	6	6	6	6	4
要介護 4	5	5	5	6	6	6	4	4	4	4	4	4
要介護 5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
平均介護度	2.5	2.5	2.5	2.6	2.6	2.6	2.3	2.4	2.4	2.4	2.4	2.5

(別表 3) 入所者の平均年齢 (月末時点)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
男	88.6	88.6	88.6	88.6	88.6	88.6	88.6	88.6	88.6	88.6	89.0	89.4
女	88.2	88.3	88.3	88.3	88.4	88.4	86.5	86.0	86.0	86.3	86.4	87.0
平均年齢	88.4	88.4	88.4	88.4	88.5	88.5	89.3	89.3	88.7	88.4	88.1	88.4

施設の主な行事

4 月	お花見会	10 月	習字展示会・ハロウィン作品作り
5 月	母の日・端午の節句	11 月	秋の味覚祭り
6 月	父の日	12 月	クリスマス会
7 月	七夕会・土用の丑の日	1 月	お正月
8 月	夏祭り	2 月	豆まき
9 月	敬老会	3 月	ひなまつり

地域交流

8 月	子供会おみこし応援
8 月	フラダンス
11 月	北浦和区民祭り参加